

リッポナ



イエス・キリストは
預言者と使徒を通して
教会を導かれる、
12ページ



なぜわたしたちには
教会が
必要なのか

ともに神聖な
可能性に達する、
18ページ



主の方法で助け
シオンを築く、
24ページ

世界の教会

ユタ州

ソルトレーク・シ



ティ

回復された主の教会の管理上の核となる建物が、ソルトレーク・シティーの中心部にあるテンプルスクウェア周辺に並び立っています。興味深い建物をいくつか紹介しましょう。

1. 教会歴史図書館

末日における教会歴史の保存を目的とした記録保管庫。

2. 教会管理本部ビル

様々な教会の部署の中央本部。

3. 扶助協会ビル

初等協会、若い女性、扶助協会の各中央会長会の本部。

4. 教会執務ビル

大管長会、十二使徒定員会、ならびに七十人の一部の事務所。

5. ジョセフ・スミス記念館

元はホテルだったが、現在はファミリーサーチセンター、教会が制作した映画を上映する映画館、レストラン、教会管理事務局、礼拝堂が入っている。

6. ソルトレーク神殿

改修のため2019年12月に閉館する前は、世界で儀式を施す166の神殿の一つだった。2024年に再度開館予定。

7. 訪問者センター北館

テンプルスクウェアを訪れる年間300万〜500万人の歓迎に貢献している。

8. ソルトレークタバナクル

テンプルスクウェア・タバナクル合唱団の本拠地。

9. 教会歴史美術博物館

美術工芸品を通して教会歴史を語るのに寄与。

10. 家族歴史図書館

世界最大規模の系図図書館。

11. カンファレンスセンター

2万1,000席を擁する。コンサートや文化行事にも使用される。



写真：ジョセフ・スミス記念館



イエス・キリストは預言者と使徒を通して主の教会を導かれる
ダリン・H・オークス管長

12



神の類いまれな娘たち
ジーン・B・ビンガム

18



主はその民をシオンと呼ばれた
シャロン・ユーバンク

24



教会員であることにより得られる祝福

今年、わたしたちは御父と御子がジョセフ・スミスを訪れられてから200周年を祝います。その最初の示現の10年後に末日聖徒イエス・キリスト教会が組織され、わたしたちの救いに必要な儀式や福音の教え、神権の権能を提供しています。

しかしながら、この世がますます世俗的になるにつれ、多くの人は組織立った宗教の必要性に疑念を強めています。特定の教会に属さなくても神に近づくことはできると感じているのです。多くの場所で主の御霊を感じられるというのは真実ですが、今月号の「リアホナ」では、主が御自分の教会を組織された理由を幾つか検証するとともに、主の回復された教会がどのようにわたしたちの学習に焦点を当て、この時代に一人一人が御霊に応じて善に取り組むよう促しているかを調べます。

わたしの記事の24ページで言及されているように、教会員は預言者ジョセフ・スミスの次のような教えに従っています。「相手がこの教会の人であろうと、あるいはほかの教会の人や、どの教会にも属していない人であろうと、飢えている人に食物を与え、裸でいる人に着せ……苦しんでいる人を慰めなければなりません。」末日聖徒チャリティーズとともに働く中で、わたしは教会が毎年100か国以上で行っている多大な貢献を目の当たりにしてきました。教会員から寄せられるささやかな献金のおかげで、世界各地に住むわたしたちの兄弟姉妹が、生活必需品をはじめ多くの祝福を享受しています。

12ページで、ダリン・H・オークス管長は、主が預言者や使徒を通して御自身の教会を導かれるのはなぜか、その理由を説明しています。また18ページでは、中央扶助協会会長会とともに奉仕するジーン・B・ビンガム姉妹が、女性の影響力について、また教会とともに働くことにより神聖な可能性を実現できるよう助け合う方法についてメッセージを伝えています。

救い主が再び来られるまで、わたしたちが個人として、また民として、より高くより聖い方法でミニスタリングを続けていけるよう、神が祝福してくださいますように。

シャロン・ユーバンク姉妹
中央扶助協会会長会第一顧問

目次

- 5 教会に属するとはまるで…… ☺
- 6 信仰の肖像—ウリセス・マイオとエミリア・マイオーポルトガル, ポルト ☺
- 8 ミニスタリングの原則—神殿奉仕を通して行うミニスタリング
- 12 イエス・キリストは預言者と使徒を通して主の教会を導かれる
ダリン・H・オークス管長
主の教会の組織は、常に主の神聖な計らいに従っています。
- 18 神の類いまれな娘たち
ジーン・B・ビンガム
すべての女性には、神聖な可能性と目的があります。
- 24 主はその民をシオンと呼ばれた
シャロン・ユーバンク
神の方法での人道支援はシオンを築きます。
- 28 ウボンワードならできる ☺
アカニット・サブラサート
タイのあるワードでは、すべての人が教会に出席するために労を惜しみません。
- 30 末日聖徒の声 ☺
アイルランドの聖徒たちは、スミス家の農場で証を分かちあう；ジョセフ・スミスとのつながりは信仰を強める；雨の中、家族が教会に歩いていく；小さな子供のいる若い夫婦は新しい召しについて疑問に思う
- 34 わたしに従ってきなさい：モルモン書 📖 ☺
今月のモルモン書の研究をさらに高めるために、これらの毎週の記事をご活用ください。
- 38 わたしの大会ノート—2019年10月総大会 ☺
- 40 わたしたちの家庭、わたしたちの家族—波止場で受けた靈感 ☺
アフアティア・シラガ
ある父親は、言い争いの後に家族の関係を修復するために祈ります。

☺ 短縮記事

📖 わたしに従ってきなさい サポート



表紙
イラスト/
デビッド・グリーン

コーナー

ヤングアダルト

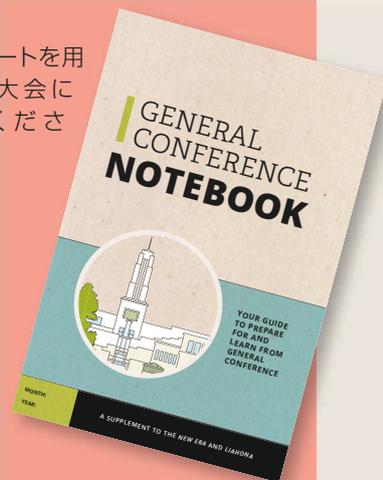
42

取り残されたと感じていますか。神の子供としてわたしたちは皆神の教会に属しています。ヤングアダルトが居場所を見つけた方法について読んでください。



青少年

総大会ノートを用いて、総大会に備えてください。



子供

フレンド

エノスのように祈ることを学んでください。サモアの教会員について読んでください。



3月号のデジタル版のみの特集記事



預言者に会って、福音について考えすぎないようにすることを学んだ
ネレソニー・マイレイ

オーストラリア出身のヤングアダルトがネルソン大管長に会うことで得た考察を分かち合います。



教会に戻って、温かく迎え入れられる
ラッシュェル・ウィルソン

ニュージーランド出身のこの若い改宗者は、教会に戻って来る際に最大の違いをもたらした事柄について伝えます。



内向的な人が日曜日を乗り越える方法
アスペン・スタンダー

内向的な人ほど教会に行くことで孤独を感じるがありますが、あるヤングアダルトが前向きに取り組んだ方法を共有します。



預言者が神から召され導かれていることを、どのように知ったのか
アン・ヴァードリー・ルイス

ハイチの若い会員は、使徒と会うことが生ける預言者に対する彼女の証にどのように影響したかを語ります。

リアホナ 2020年3月号
第22巻3号(16718300)
末日聖徒イエス・キリスト教会国際機関誌(日本語版)
大管長会: ラッセル・M・ネルソン、ダリン・H・オークス、ヘンリー・B・アイリリング
十二使徒使徒員会: M・ラッセル・バラード、ジェフリー・R・ホルンド、ディーター・F・ウーグトルフ、デビッド・A・ベドナー、クエンティン・L・クック、D・トッド・クリストファーソン、ニール・L・アンダーセン、ロナルド・A・ラスバンド、ゲリー・E・スティーブソン、デール・G・レンランド、ダレット・W・ゴンダ、ウリセス・ソアレス
編集長: ランディー・D・ファンク
顧問: ベッキー・クレープン、シャロン・ユーバンク、クリスティーナ・B・フランコ、ウォルター・F・ゴンザレス、ラリー・S・ケナー、アドリアン・オチョア、マイケル・T・リングウッド、バーン・P・スタンフィ
実務運営ディレクター: リチャード・I・ヒートン
教会機関誌ディレクター: アラン・R・ロイボーグ
ビジネスマネージャー: ガーフ・キャン
編集主幹: アダム・C・ロルソン
編集主幹補佐: ライアン・カー
出版補佐: カミラ・カストリジョン
執筆・編集: デビッド・ティクソン、デビッド・A・エド

ワース、マシュー・D・フリット、ギャレット・H・ガーブ、ジョン・ライアン・ジェンセン、アロン・ジョンストン、シャロット・ラーカバル、マイケル・R・モリス、エリック・B・マードック、ジョシュア・J・パーキ、ジャン・ピンボロー、リチャード・M・ロムニ、ミンディー・セル、ロリー・フラー、ソウサ、チャケル・ワドレイ、マリッサ・ウイディソン
編集インターン: メーガン・ヨスト
アートディレクター: タッド・R・ピーターソン
デザイン: ジャネット・アンドリュース、フェイ・P・アンドラス、マンディー・ベントレー、C・キンボール、ボット、トーマス・チャイルド、ジョシュア・デニス、デビッド・グリーン、コリン・ヒンクレー、エリック・P・ジョンソン、スーザン・ロフレン、スコット・M・ムーイ、アレニ・リジェル、マーク・W・ロビンソン、K・ニコール・ウォーケンホースト
デザインインターン: ケルシー・リンフォード
著作権および許諾コーディネーター: コレット・ネバカー・オーソ
制作主幹: ジェーン・アン・ピーターズ
制作: アイラ・グレン・アデア、ジェリ・バーテット、ホセ・チャベス、トーマス・G・クロニン、ブライアン・W・キギ、ギニー・J・ニコルソン、マリッサ・M・スミス
製版: ジョシュア・デニス

印刷ディレクター: スティーブン・T・ルイス
配送ディレクター: ネルソン・ゴンザレス
日本語版編集長: 大森陽子
郵便先: Liahona, Fl. 23, 50 E. North Temple St., Salt Lake City, UT 84150-0023, USA.
●定期購読は、「リアホナ」注文用紙でお申し込みになるか、郵便振替(口座名/末日聖徒イエス・キリスト教会 振込口座番号/00150-0-604351)にて教会管理本部配送センターへご送金いただければ、直接郵送いたします。●「リアホナ」のお申し込み・配送に関するお問い合わせ……〒133-0057 東京都江戸川区西小岩 5-8-6 / 末日聖徒イエス・キリスト教会 管理本部配送センター 電話: 03-5668-3391
発行所 末日聖徒イエス・キリスト教会
〒106-0047 東京都港区南麻布 5-10-30
電話: 03-3440-2351
価格 年購読: 国内 1,090円(送料込み)
海外在住の方はお近くのディストリビューションセンターへのお申込みをお勧めします。
普通号/大会号 110円
「リアホナ」(モルモン書に出てくる言葉。「羅針盤」または「指示星」の意)は、以下の言語で出版されています。

イタリア語、アルバニア語、アルメニア語、ビスマラ語、ブルガリア語、カンボジア語、セブアン語、中国語、中国語(簡体字)、クロアチア語、チェコ語、デンマーク語、オランダ語、英語、エストニア語、フィンランド語、フランス語、ドイツ語、ギリシャ語、ハンガリー語、アイスランド語、インドネシア語、イタリア語、日本語、キリバス語、韓国語、ラトビア語、リトニア語、マダガスカル語、マラヤ語、モンゴル語、ノルウェー語、ポーランド語、ポルトガル語、ルーマニア語、ロシア語、サモア語、スロベニア語、スペイン語、スウエーデン語、スウェーデン語、タガログ語、タヒチ語、タイ語、トンガ語、ウクライナ語、ウルドゥー語、ベトナム語(発行頻度は言語により異なります。)
© 2020 Intellectual Reserve, Inc. All rights reserved. 印刷: 韓国
著作権情報: 制限の記載がない限り、「リアホナ」に掲載されているものは、個人的に、また非営利目的(教会の召しも含む)で使用する場合に複製することができます。この指示内容は変更の可能性が常にあります。複製資料に関しては、作品の著作権表示に制限が記載されている場合に複製できないことがあります。著作権に関するご質問は、Intellectual Property Office, 50 E. North Temple St., Fl. 13, Salt Lake City, UT 84150, USA に郵送するか、電子メール cor-intellectualproperty@ChurchofJesusChrist.org にご連絡ください。

For Readers in the United States and Canada: March 2020 Vol. 44 No. 3. LIAHONA (USPS 311-480) English (ISSN 1080-9554) is published monthly by The Church of Jesus Christ of Latter-day Saints, 50 E. North Temple St., Salt Lake City, UT 84150. USA subscription price is \$10.00 per year; Canada, \$12.00 plus applicable taxes. Periodicals Postage Paid at Salt Lake City, Utah. Sixty days' notice required for change of address. Include address label from a recent issue; old and new address must be included. Send USA and Canadian subscriptions to Salt Lake Distribution Center at address below. Subscription help line: 1-800-537-5971. Credit card orders (American Express, Discover, MasterCard, Visa) may be taken by phone or at store.lds.org. (Canada Post Information: Publication Agreement #40017431)
POSTMASTER: Send all UAA to CFS (see DMM 507.1.5.2). NONPOSTAL AND MILITARY FACILITIES: Send address changes to Distribution Services, Church Magazines, P.O. Box 26368, Salt Lake City, UT 84126-0368, USA.

もっと読む

福音ライブラリーアプリと liahona.ChurchofJesusChrist.org で、以下のことができます:

- 最新号を閲覧する。
- デジタル版のみの特集記事を見つける。
- 機関誌のバックナンバーを探す。
- 自分の話やフィードバックを送る。
- 定期購読に申し込む、またはだれかに定期購読を贈る。
- デジタルツールを使って学習の質を高める。
- 好きな記事やビデオを共有する。
- 記事をダウンロードまたは印刷する。
- 好きな記事の音声を聴く。

お問い合わせ

質問やフィードバックは liahona@ChurchofJesusChrist.org まで電子メールでお送りください。

信仰を鼓舞する話を、liahona.ChurchofJesusChrist.org から送信するか、以下の住所に郵送してください。
Liahona floor 23
50 E. North Temple Street
Salt Lake City, UT 84150-0023, USA



教会に属するとは まるで……

最

初の示現
200周年を
祝う一助と
して、今月号では末日聖徒
イエス・キリスト教会に所
属することの祝福をたた
え喜びます。以下は、教会
に属するということについ
て教会指導者が語った
3つの話です。



オオカバマダラであること
「オオカバマダラと同じよ
うに、わたしたちも天の両親と
天の家で再び会うための旅路
にいます。チョウと同じよう
に、『わたしたちの〕創造の
目的を〔達する〕』ため、神聖
な属性が与えられています。
チョウと同じように心を結び
合わせるならば、主は……わ
たしたちを守り、美しい万
華鏡にしてください。」

中央扶助協会会長第二顧問 レイ
ナ・I・アブラム姉妹「心を合わせて」
『リアホナ』2018年5月号, 78



ほかの人の命綱で あること

「わたしたちは聖約
を守るならば周りの文
化や社会と異なる存在に
なることができますが、そ
れは、靈感を受けて、異なる解決
方法やアプローチ、異なる応用方法が分かるようになること
なのです。わたしたちは常に世の中になじんで
いるわけではありませんが、**良い意味で異なっていること
が、困っている人にとって命綱になることもあるのです。**」

中央扶助協会会長第一顧問 シャロン・ユーバンク姉妹「あなたの
光をともしなさい」『リアホナ』2017年11月号, 8

聖歌隊員であること

「**神**の聖歌隊において異なる声の人がいるのは神の
計画〔です〕。豊かな音楽を奏するためには、ソプラノ
やアルト、バリトンやバスといった、いろいろな声が必要
なのです。

……**コーラスの中で自分が果たしている役割を放棄し
ないでください。**なぜでしょうか。皆さんは個性的で、
皆さんの代わりはいないからです。現世でわたしたちが
歌うこの大なる聖歌隊では、社会の片隅や教会の片隅
にいる人も含めて、たった一人の声が失われるだけで、ほ
かのすべての歌い
手の声の響きが弱
くなるのです。」

十二使徒定員会 ジェ
フリー・R・ホルランド長
老「歌われる歌と歌わ
れない歌」『リアホナ』
2017年5月号, 49,
50





ウリセス・マイオとエミリア・マイオ

ポルトガル, ポルト



エミリア・マイオの妹カステディアは、重い障がいを持って生まれました。15年前にエミリアと夫ウリセスのもとで一緒に暮らすようになり、マイオ夫妻は家族として、家族への無私の奉仕が喜びの重要な源であることを学んできました。

レスリー・ニルソン, 写真家

エミリア:

もちろん最初は大変でした。妹の面倒を見るために、仕事を辞めなければならなかったのです。けれどもそれは祝福でした。ウリセスと結婚した当初、自分たちが不妊だということが分かりました。妹は、わたしたちが世話をするため神が遣わしてくださった子供のようなものです。子供がないことでわたしたちを感じる心の隙間を、妹は様々な点で埋めてくれます。妹は愛情深く、思いやりがあって、笑うのも、教会に行くのも大好きです。妹は喜びの源なのです。

ウリセス:

家族に仕えることで、わたしは常に霊的に高められてきました。夫婦二人きりの時間はあまり持てませんが、わたしたちは霊的に寄り添い、家族としてより親しい関係を築いています。主の手がわたしたちを助けてくださるのをこれまでずっと見てきました。主は奇跡に次ぐ奇跡を示してくださり、わたしたちはほんとうに祝福されています。

さらに知るために

ほかの写真も含め、ウリセスとエミリアの信仰の旅についてさらに読むには、福音ライブラリーもしくは [ChurchofJesusChrist.org/go/3206](https://www.ChurchofJesusChrist.org/go/3206) でオンラインの記事を御覧ください。

ミニスタリングの原則

神殿奉仕を 通して行うミニスタリング

神殿の祝福を味わえるよう人を助けるとき、わたしたちはミニスタリングをしています。

神殿には、努力して参入するだけの価値があります。ラッセル・M・ネルソン大管長はこう教えています。「神殿……〔は〕、わたしたちと家族の救いと昇栄にとってきわめて重要で……す。……

……わたしたちはそれぞれ、霊的に強化され、教えを受け続ける必要があります。それは、主の宮でのみ得られるものです。」¹

神殿に参入するためには、霊的に備えるだけでなく、時間と責任とお金をやりくりしなければなりません。神殿参入を妨げている障害を見つけ、解決できるように兄弟姉妹を助けるとき、わたしたちはミニスタリングをしているのです。

神殿はだれもが味わえる祝福

伝道から最近帰還したメグは、ハワイ州コナ神殿の玄関に向かって歩いているとき、若い女性が外のベンチに独りで座っているのに気がつきました。話しかけるべきだと感じましたが、何を言えばよいのか分かりません。そこで、彼女の足首にあるタトゥーの意味を聞いてみました。それがきっかけで会話が始まり、その若い

女性ラニは自分のことを話し始めたのです。

教会に完全に戻るのに苦勞していること、親切な会員が助けてくれていること、いつの日か幼い娘と結び固められたいと思っていることを、メグに話してくれました。

メグは神殿の待合室に行って一緒に腰かけてみないかとラニを誘いました。それより先にはまだ一緒に行くことはできませんでしたが、神殿の敷居をまたぐことはできます。ラニがうなずいたので、二人は一緒に正面玄関をくぐりました。神殿ワーカーが、救い主の絵の下にあるソファーに案内してくれました。

一緒に腰かけると、ラニが小声で言いました。「今日はほんとうに神殿に入りたかったの。でも、緊張しちゃって。」メグは御霊に従ったおかげで、ラニの心の祈りにこたえる助けができたのでした。



ミニスタリングの経験を分かち合う

皆さんのミニスタリングの経験、またはミニスタリングを受けた経験を募集しています。liahona.ChurchofJesusChrist.org にアクセスし、「投稿する」をクリックしてください。

推薦状のない人を助けるためのアイデア

まだ推薦状を受けるための条件を満たしていない人でも神殿の祝福にあずかることができます。

- 主が神殿活動を通して与えてくださった祝福について、感じていることを話す。
- 神殿のオープンハウスまたは訪問者センターに誘う。近日中に開かれるオープンハウスについては、temples.ChurchofJesusChrist.org を御覧ください。
- デビッド・A・ベドナー長老とロナルド・A・ラズバンド長老による、イタリアのローマ神殿バーチャルツアーを視聴する。ChurchofJesusChrist.org で“Two Apostles Lead a Virtual Tour of the Rome Italy Temple”と検索してください。（英語のみ）



このQRコードをスキャンすると神殿のオープンハウスの映像（英語のみ）を視聴できます。



このQRコードをスキャンすると、ベドナー長老とラズバンド長老による、イタリアのローマ神殿バーチャルツアー（英語のみ）を視聴できます。





神殿に参入しやすくしてあげる

神殿推薦状を持っていてもなかなか神殿に参入できない会員もいます。移動距離が長い場合や、小さい子供や高齢者が家族にいて手がかかる場合です。協力して、すべての人が神殿で奉仕できるようにしてあげましょう。

レオラ・チャンドラーは、夫の看病と4人の子供の世話で参っていました。そこで、毎週火曜日に時間を割いて近くの神殿に参入することにしたのです。それは彼女の生活の中で平安と力の源となりました。

ある日彼女は、神殿に行きたくてたまらないのに移動手段がないという高齢の姉妹たちがワードに何人かいることを知り、車で一緒に行かないかと誘いました。それ以来40年近く、彼女は神殿に一人で行ったことがほとんどありません。²

レオラは祝福を受けました。そして、一緒に車で神殿に行かないかと誘ったことによってほかの人にも祝福を与えたのです。

神殿に行かれるよう助けるためのアイデア

ほかの人がもっと頻繁に神殿に行けるようにするために、どんな助けができるでしょうか。同じアイデアが自分の神殿参入の助けにもなることに気づくこともあるでしょう。

- 一緒に行く。移動手段を提供または手配することを申し出る。こうすると、神殿参入したいと言う人がほかにも出てくるかもしれません。
- 自分の先祖の儀式を家族やワードの会員に頼む。特に、儀式のできる家族ネームをたくさん持っている人にはお勧めです。
- ベビーシッターを申し出て、親が神殿に参入できるようにする。または、スケジュールを調整してお互いに子供を預け合う。(そのほかのアイデアは、「シンプルな神殿ナイト：神殿参入を簡単にする6つのヒント」〔デジタル版のみの記事〕『リアホナ』2018年1月号を御覧ください。)

このQRコードをスキャンすると「シンプルな神殿ナイト—
神殿参入を簡単にする6つのヒント」を読むことができます。



神殿が遠い場合

スリランカのコロモに住むチャンドラス・“ローシャン”とシェロン・アントニーは、神殿で結婚することに決めました。友人であるアン・クマラサミーとアントン・クマラサミー夫妻は、とても喜んでくれました。彼らはフィリピン・マニラ神殿に行くのは簡単でも安価でもなく、多くの会員が苦勞して参入していることを知っていました。

ローシャンとシェロンはお金をため、安い便で行くために数か月前に飛行機を予約しました。そして、ついその日が来たのです。ところが、マレーシアで乗り継ぐときに、そこから先フィリピンに行くにはビザが必要だということが分かりました。ビザがない場合は別の便で行かなければなりません。ビザを取るのとは不可能でしたし、別の便の搭乗券を買うお金もありません。しかし、結び固めを受けずに帰国することなど考えられませんでした。

なすすべもなく、ローシャンはアントンに電話しました。アントンとアンは何とかして助けたいと思いました。二人はスリランカで数少ない結び固めを受けた夫婦でしたから、その祝福のすばらしさを知っていたのです。しかし、貧しい会員のために貯金を使ってしまったばかりだったため、ローシャンとシェロンの新しい搭乗券の代金を援助するだけの金銭的な余裕がありませんでした。

スリランカには、夫が亡くなった場合にある程度の資産が手元に残るようにするために、花婿が花嫁に金のネックレスを買ってあげる習慣があります。アンはそのネックレスを売って、搭乗券を買う費用の足しにしてもらうことにしました。この惜しみないプレゼントのおかげで、ローシャンとシェロンは予約した時間にマニラ神殿に着くことができたのです。

「わたしは神殿の結び固めの大切さを知っています」とアンは言います。「シェロンとローシャンが支部にとって大きな力になることは分かっていました。二人にこの機会を逃してほしくはありませんでした。」³



神殿に行けない人を助けるためのアイデア

距離や費用の問題で神殿に頻繁に行けない人や、まったく行けない人にミニスタリングする召しを受けることがあるかもしれません。しかし、それでも彼らが神殿の祝福にあずかれるよう助ける方法を、見つけることができます。

- 神殿準備クラスや家族歴史クラスで教師を務めるか、またはそのようなクラスと一緒に出席する。
- 家に飾る神殿の写真を贈る。
- 神殿に行ったことのある人は、神殿での経験について感じていることや、神殿の儀式に関する証を伝える。
- 交わした聖約とそれを守る方法についてさらによく理解できるように助ける。『リアホナ』2012年7月号の「神と交わす聖約を理解する—わたしたちが交わす最も重要な約束の概要」を活用してもよいでしょう。



注

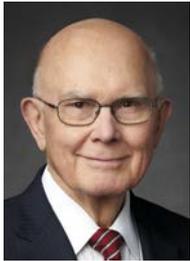
1. ラッセル・M・ネルソン「模範的な末日聖徒になる」『リアホナ』2018年11月号, 114
2. See LaRene Gaunt, "Finding Joy in Temple Service," *Ensign*, Oct. 1994, 8.
3. アンとアントンは、二人のネックレスを取り戻すことができました。教会の「General Temple Patron Assistance Fund」という、神殿に参入する経済的余裕がない会員のための一時的な支援を受けたのです。

カリフォルニア州サンセバスティアン郡の正面写真、シエラ・リガンズ、ワシントン郡の神殿、チリコンセプションの神殿、カリフォルニア州サンディエゴの神殿の写真、下: アリゾナ州メサの神殿





イエス・キリストは
預言者と使徒を通して
主の教会を導かれる



大管長会第一顧問
ダリン・H・
オークス管長

編集者注—救い主は神の子供たちが昇栄する資格を得られるようにするために主の教会を組織されたと、オークス管長は教えています。この記事では、主の御名によって働く権能を授けられた預言者や使徒を通して主が目的を成し遂げる方法を検討しています。

主の業には、主に導かれた組織が必要です。主は御自身で選び、権能を与えた指導者を通してその組織を導き、彼らに指示を与えて目的を実現されます。聖文につづられた歴史を見ると、そのような指導者は預言者であり、使徒でした。これは、聖約の民イスラエルの時代や時の中間でも行われていた方式であり、回復されたイエス・キリストの教会でも引き続き行われています。

主は組織を通して御自分の民を導かれる

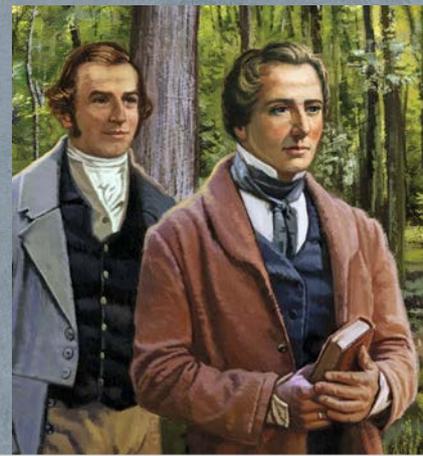
天の御父の目的は、御自分の息子娘たちの「不死不滅と永遠の命をもたらすこと」です（モーセ 1:39）。この神権時代に主は、末日聖徒イエス・キリスト教会を通してこれを行われています。その目的は、「個人と家族が昇栄する資格を得るよう助ける」ことです。¹

ゴードン・B・ヒンクレー大管長（1910 - 2008 年）は、こう教えています。「教会に課せられた偉大で切実な3つの責任は、第一に、地に住む人々にイエス・キリストの福音を伝えること、第二に、その福音を教会員の生活の中で実践させること、そして第三に、身代わりの儀式によってその祝福を死の幕のかなたに行った人たちにもたらすことです。」²

今日では、多くの人が霊性や宗教を求めているながら、宗教的な組織がなくともそれが手に入ると考えているようです。きちんとした組織なしにこれを得ることができると考えている人は、主イエス・キリストが御自身の福音と教えの効力を永続させるために何を作られたかを伝える、よく知られた歴史を無視しています。十二使徒定員会のD・トッド・クリストファーソン長老は、5年前の総大会の注目すべき話でこう言っています。「時の中間になると、イエスは多くの国の様々な国民の中に同時に福音を確立できるような方法で御自身の業を組織されました。」³ その組織には、新約聖書に記述のある使徒やそのほかの役員が置かれていました。

主の目的を成し遂げるために、なぜ組織が必要なのでしょう。救い主はわたしたちを個別に愛し、助けてくださいますが、神の子供たち全体、特に主の聖約の民全体にかかわる目的を成し遂げるためには、預言者と使徒に導かれる組織を通して働かれます。

使徒パウロが「キリストのからだ」と呼んだものに属する個々の会員は



イエス・キリストの教会の組織には、主によって選ばれ、主の御心を主の民に宣言する力と権能を主から与えられた指導者がいなければなりません。

(1コリント12:27), 組織を通してのみ、人が創造された目的である霊的な成長を遂げるために必要な機会を得ることができます。そして、異なる才能を持ち寄って様々な活動のできる組織があつてこそ、主の業を成し遂げるために必要なことを達成できるのです。

組織化された信者の集団を通してのみできることには、貧しい人を助ける、全世界に福音を宣べ伝える、神殿を建設して維持するなど、大規模な活動があります。預言者ジョセフ・スミスは、神が御自身の民を集められる目的は「主のために宮を建て、それによって、主がその民に主の宮の儀式と主の王国の栄光を明らかにし、救いの道を教えることができるようになるようにすること」であると言っています。⁴

組織は、「一つとなりなさい」という主の命令を成し遂げるためにも必要です。「もしもあなたがたが一つでなければ、あなたがたはわたしのものではない」と主は言われました(教義と聖約38:27)。大管長会のヘンリー・B・アイリング管長は、この「一つとなること」、つまり一致は、個人では達成できないと教えています。「ほかの人と一緒に求め、ふさわしさを示さなくてはなりません。ですから、祝福を与えるという目的をもって、神がわたしたちに集まるようにと勧告されたことは、驚くには当たりません。」⁵

個々の信者も、宗教の組織を通して宗教を経験する必要があります。それは、そうする以外に、罪や過ちについて権威ある人から叱責や懲らしめを受けられるようにする方法がないからです。この懲らしめは、わたしたちの霊的成長に欠か

紀元30 イエス・キリストと使徒

せません(教義と聖約136:31;101:4-5参照。モーサヤ23:21-22も参照)。

ニール・A・マックスウェル長老(1926-2004年)は、神を信じる人や霊的な人を組織しなければならないことについて、「一人一人の善良さもばらばらでは悪との闘いに効力がないため」という、もう一つの理由を挙げています。⁶

回復されたイエス・キリストの教会は預言者と使徒によって統治される

イエス・キリストの教会の組織には、主によって選ばれ、主の御心を主の民に宣言する力と権能を主から与えられた指導者がいなければなりません。

「あなたがたがわたしを選んだのではない」と救い主はお教えになりました。「わたしがあなたがたを選んだのである。そして、あなたがたを立てた。それは、あなたがたが行って実をむす[ぶ]……ためである。」(ヨハネ15:16) どなたが預言者や使徒をお選びになったかは、聖書を見れば明らかです。これは旧約聖書ではモーセやサムエルの召しに、そして新約聖書では十二使徒と使徒パウロの召しにはっきりと見られます(出エジプト3章;サムエル上3章;マルコ3章;使徒9章参照)。これらの指導者は自分から志願したのでも、信者によって選ばれたのでもありません。

また、宗教指導者は神の神権の権能を持っていないとすることも、聖書から分かります。この権能は、すでにその権能を持っている人から授けられます。聖書にはアロンや十二使徒、七十人に召しと権能を与える場面が出てきますが、そこでは、この原則が描かれています(出エジプト28:1-4;マルコ3:14-15;ルカ10:1, 17参照)。神権の権能



1835 ジョセフ・スミスと 十二使徒

は、聖文を読んだからとか、奉仕する意欲があるからということで与えられるものではありませんでした。しかも、神権の権能への聖任は教会の長が行い、公の場で発表されます（教義と聖約 42：11 参照）。

旧約聖書に登場する霊的な指導者は、預言者です。預言者については、3つの異なる役割が描かれています。アブラハムのように、子孫について預言する役割を果たす聖なる人もいれば、モーセやヨシュアのように、祭司の権能だけでなく政治的な権力を行使する指導者もいました。たいていは、サムエルやイザヤのように、族長や政治的な立場とは別に、預言者としての役割を果たしました。モルモン書には、リーハイ（族長）やベニヤミン王（政治的な指導者）、息子アルマ（大さばきつかさの地位を放棄した後）のように、この3つの立場にある預言者についての記録があります（1ニーファイ1-2章；モーサヤ1-6章；アルマ4-5章参照）。しかし、イエス・キリストがお生まれになる前の預言者たちが皆、民に悔い改めを説き、何よりもメシヤの来臨を預言していたことは明らかです。⁷

使徒の職が初めて登場するのは新約聖書で、福音を宣べ伝え、バプテスマを施し、癒すという教導の業を組織する際に、救い主が使徒を召されたときのことで、使徒パウロは、イエス・キリストの教会は「使徒たちや預言者たちという土台の上に建てられたものであって、キリスト・イエスご自身が隅のかしら石である」と書いています（エペソ2：20）。イエスは七十人も召して教導の業に遣わし（ルカ10：1、17参照）、牧師や教師など、そのほかの責任にも人々を召して、彼らに権能を与えられました（エペソ4：11参照）。

イエスがお立てになった教会の使徒の機能の最たるもの

現在 ラッセル・M・ネルソンと 十二使徒

は、神権の鍵を持つことでした。救い主は使徒ペテロに「天国の鍵」を約束したときに、「あなたが地上でつなぐことは、天でもつながれ、あなたが地上で解くことは天でも解かれる」力であると説明しています（マタイ16：19）。言い換えると、この鍵には、神権の権能によって地上で行う行為を天でも有効にする力があるということです。神権の鍵を持つ使徒は、神の神権と地上におけるイエス・キリストの教会の働きを管理し、指示する権限と責任を持っています。⁸ これには、福音の重要な儀式を執行し、監督することが含まれます。

預言者と使徒はその責任の一環として、福音の真理を教え、「全世界におけるキリストの名の特別な証人」として証する義務と賜物を持っています（教義と聖約107：23）。彼らは真理と誤りを見分け、「主はこう言われる」と述べる権能を持っています。大管長会第一顧問のJ・ルーベン・クラーク・ジュニア管長（1871-1961年）は、使徒は「神の御旨と御心を、大管長の持つ統括的な力と権能の下で神の民に宣言する権利と力と権能を有しています」と宣言しています。⁹

使徒と預言者は御父と御子の僕として、聖霊に導かれて教えと勧告を与えます。彼らの望みは、真理を語り、神の祝福への道を歩むようすべての人に呼びかけること以外にはありません。この祝福には、神のすべての子供たちの究極の目的、「神のあらゆる賜物の中で最も大なるもの」である永遠の命を得ることが含まれます（教義と聖約14：7）。彼らの言葉は信じるに値します。

十二使徒定員会会長代理のM・ラッセル・バラード会長はこう言っています。「今日の世の中では、一日中、テレビやラジオの解説者たちが相反する様々な意見を述べ、宣伝広告などが皆さんのお金から賛成票まであらゆるものを得ようと競



常に頼れる、明確かつ純粋で、公平な声があります。それは、生ける預言者と使徒たちの声です。



い合っています。そのような中で、皆さんが常に信頼できる、明確かつ純粋で、公平な声の一つがあります。それは、生ける預言者と使徒たちの声です。彼らは『あなたがたの永遠の幸い』以外のことは考えていません（2 ニーフай 2：30）。」¹⁰

使徒と預言者の教えを学べることは祝福であり、大きな責任でもあります。祝福とは、主が自分に聞くように望んでおられることを聞くことができることであり、責任とは、このようにして主の教えを聞いたからにはその教えを聞いて心に留める責任があるということです。残念ながら、信者の中にはこの責任を果たしていない人がいます。驚くまでもなく、世の人の多くは、神が使徒と預言者に神の御名によって語る権能と靈感を与えておられるという事実を受け入れません。神の存在や絶対的な善悪の存在を否定しているために、預言者と使徒を受け入れない人はさらに多いのです。

幸いなことに、預言者の教えを信じてそれに従っている人はたくさんいて、そのような人たちは、約束された祝福を受けています。ラッセル・M・ネルソン大管長は、こう教えています。「神が預言者を通して御自分の子供たちを教えられるという方式が昔から確立されているのですから、神は確かに、すべての預言者を祝福し、預言者の勧告を必要とする人を祝福してください。」¹¹

預言者と使徒は評議会を通して働く

主は、預言者（複数）と使徒（複数）が評議会によって働くときに、彼らを通して御自分の教会を導かれます。これを示す事例はたくさんあります。

主は新しい神権時代を開くときに、預言者を一人召されます。そして、その新たに回復された神権時代が発展して成熟すると、その集団に対する教義や方針が、使徒と預言者に導かれる組織を通して明らかにされ、教えられるのです。そのため、回復された教会がこの最後の神権時代に発展して成熟してきたころ、「教会の最も重要な事務、および教会の最も困難な事件」は、大管長会と十二使徒の評議会によって決めなければならない、と主は啓示されました（教義と聖約 107：78 - 79 参照）。

この場合、どの決定も、「その定員会の全会一致の声によってなされなければならない」のです（教義と聖約 107：27）。そうでなければ、その決議は「昔の三人の長から成る定員会の決議が受けるに値したものと同等の祝福を受けるに値」しないものになります（教義と聖約 107：29）。

以上のすべてから分かるのは、主の教会は使徒と預言者の評議会によって統治されなければならないと、主が指示しておられるということです。それによって、主の教会に不可欠な一致が保たれ、促進されるのです。

ジョセフ・F・スミス大管長（1838 - 1918 年）は、自分が教会の大管長に指示され

た総大会でこう教えています。「主はこの業を始めるに当たって、主の教会の大神権と教会全体を管理するために、3人の大祭司がいなければならないことを啓示されました。」¹²そして、会長会に3人の大祭司がいることの重要性を強調して、こう宣言したのです。「末日聖徒イエス・キリスト教会の会長会で、一人の人がすべての権威と権力を行使するのは間違っています。」¹³さらにこう付け加えました。「主は決して一人の人がすべての権能を持つようにはされませんでした。大管長会、使徒、大祭司、七十人、〔など〕を教会に置かれたのはそのためです。」¹⁴

預言者や使徒が複数いることについては、ジョセフ・フィールディング・スミス大管長（1876－1972年）のよく知られている次の教えの中にもはっきりと書かれています。「今ここでぜひともはっきりさせておかなければならないことが一つあります。それは、教会の大管長や大管長会、あるいは大管長会と十二使徒会の統一見解は聖徒を決して間違った方向に導くことはなく、主の御旨や御心と矛盾する勧告を世に発することもないということです。」¹⁵

イエス・キリストの教会の正式な教義になるには、使徒の個々の教えは、預言者の教えでさえ、ほかの使徒や預言者による承認のプロセスを経て認められる必要があります。聖書を見ると、福音を異邦人に伝えるようにという啓示を受けたとペテロが報告したときに、使徒たちがこのプロセスを経てそれを承認したことが描かれています（使徒 11：1, 18 参照）。同様に、割礼の必要性についての論争が使徒のもとに持ち込まれたとき、ペテロが自分の受けた啓示の重要性を彼らに語ると、評議会がそれを承認して確認の書面を教会に提出し、論争を鎮めたのでした（使徒 15 章参照）。

これと同じように、回復された教会では、教会の全会員が同意の律法によって受け入れるまで（教義と聖約 26：2；28：13 参照）、教義が聖文になることはありません。この原則は1830年に啓示され、それ以後適用されてきました。¹⁶わたしたちが「大背教」と呼ぶ時代に存在していた教会にはなかったこの慣習を実践することによって、福音の真理は個人的な考えや意見によって変更されたり影響を受けたりすることなく守られるのです。

最後に、異なる指導者の間に不可欠な教義面での一致は、長年わたって従っているルールにより保たれています。それは、個々の使徒やそのほかの中央幹部が教義または方針に疑問を持った場合、聖文や手引きに明快な説明がなければ、その問題は、大管長会に託すというルールです（教義と聖約 124：126 参照）。¹⁷

預言者と使徒はイエス・キリストを証する

預言者の任にあったとき、ジョセフ・スミスはこう教えています。「神はアブラハム、イサク、ヤコブを家族として、またイスラエルの子らをつつの国民として治められました。同じように、わたしたちも教会として、もし繁栄と守りと支えを得ているのであれば、それは神の導きの下にあるに違いないのです。」¹⁸

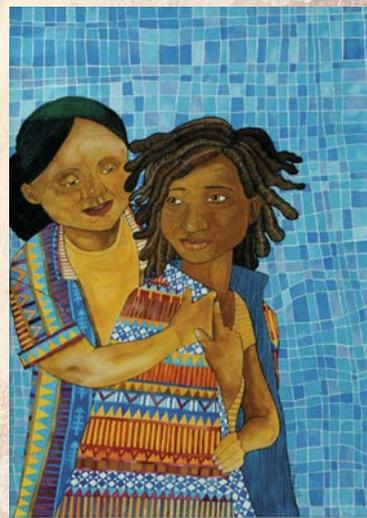
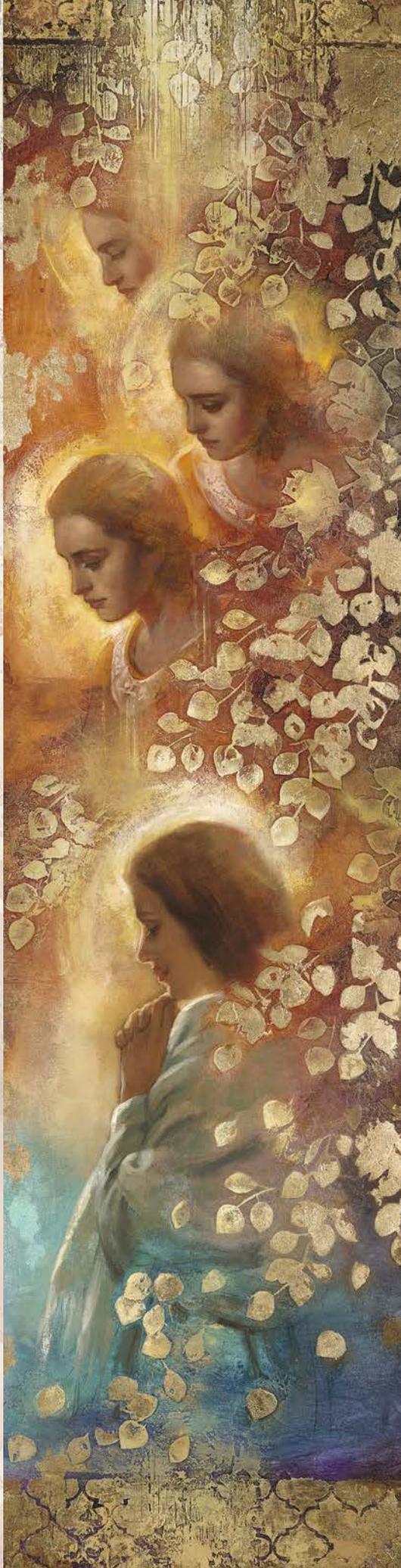
この記事では、あらゆる時代を通して主が御自身の業を行われてきた方法と、その規範と手順が現代も引き続き行われていることを説明してきました。使徒ペテロが教えたように、「預言者たち〔は〕みな」キリストについて「あかしをして」きました（使徒 10：43）。今日、主は引き続き、預言者と使徒を通して御業を進めておられ、預言者と使徒は、永遠の命をもたらすという主の業を主の御名によって行う権能を受けているのです。■

注

- 1.『手引き 第2部—教会の管理運営』（2010年）2.2
2. *Teachings of Gordon B. Hinckley* (1997), 118.
3. D・トッド・クリストファーソン「なぜ教会か」『リアホナ』2015年11月号、118（この話はこの記事のパート1の価値ある資料である）。デビッド・A・エドワーズ「キリストの教会が必要です」youth.ChurchofJesusChrist.org も参照
4. 『歴代大管長の教え—ジョセフ・スミス』416
5. ヘンリー・B・アイリング「一つに結ばれた心」『リアホナ』2008年11月号、69
6. ニール・A・マックスウェル「なぜ引き延ばすのか」『聖徒の道』1975年4月号、185
7. 『聖句ガイド』「預言者」の項を参照
8. 『手引き 第2部』2.2 参照
9. ボイド・K・バックラー「十二使徒」『聖徒の道』1997年1月号、6
10. M. Russell Ballard, in “Sustaining Our Prophets and Apostles,” ChurchofJesusChrist.org; see also “Here Am I, Send Me” (Brigham Young University devotional, Mar. 13, 2001), 5. speeches.byu.edu.
11. *Teachings of Russell M. Nelson* (2018), 305.
12. 『歴代大管長の教え—ジョセフ・F・スミス』223
13. Joseph F. Smith, *Gospel Doctrine*, 5th ed. (1939), 176–77.
14. Joseph F. Smith, *Gospel Doctrine*, 177.
15. ジョセフ・フィールディング・スミス「永遠の鍵と管理する権能」『聖徒の道』1973年3月号、114 参照
16. 教義と聖約第138章の前書き；公式の宣言 2; Boyd K. Packer, *The Holy Temple* (1980), 202 参照
17. See James E. Faust, *Reach Up for the Light* (1990), 28–29; 教義と聖約 68：4 および its explanation in Joseph Fielding Smith, *Doctrines of Salvation*, comp. Bruce R. McConkie (1954), 1:185–86 参照
18. 『歴代大管長の教え—ジョセフ・スミス』161



末日聖徒の女性
 芸術家たちによ
 って描かれたこ
 れらの絵画には
 、女性の影響力
 と多くの役割が
 描かれています。





1820-2020



中央扶助協会会長
ジーン・B・
ビンガム

神の類いまれな 娘たち

ささやかで簡単な方法で手を差し伸べることにより、類いまれな方法で家族や周りの人々に祝福をもたらすことができます。

編集者注—なぜ教会が必要なかを考察するに当たり、ビンガム姉妹は、扶助協会のような組織に属することにより、主の救いの業とともに携わる機会を通して自身の神聖な可能性をどのように実現できるか説明しています。

わ たしの身の上話ごく平凡です。前から学ぶことが大好きでしたが、どのクラスでも首席を占める生徒ではありませんでした。自慢できるような腕前は何も持ち合わせていません。ピアノを弾きますが、つかえながら賛美歌を1曲弾き通すのがやっとです。美術館巡りが大好きですが、芸術的な才能は乏しく、ノートにいたずら書きをする程度です。何とかはけるスカートは縫えても、スーツを仕立てる技量にははるかに及びません。

健康に恵まれていたので、公園を走ったり湖で泳いだりするのが大好きでしたが、学校のどのようなスポーツにも参加しませんでした。ダンスパーティーに誘われたこともなければ、何かの長を務めたこともありません。人気グループの一員でもありませんでした。あるとき、際立って魅力的な友人がわたしの容姿をじっくり見た挙げ句にこう言いました。「そうね、あなたは絶対に美人にはならないけれど、かわいらしくはなれるかもね。」つまり、わたしはごく人並みだったのです。

皆さんの中にも同じような経験をした人がいるかもしれません。自分も人並みにすぎないとか、人並み以下だとさえ感じているかもしれません。人間なら、とりわけ女性ならば、こうありたいと望む姿とまったく懸け離れていると感じて自信を失ったり、落胆したりした経験がきっとあるでしょう。

それでも、わたしがたとえ平凡であろうと、天の御父はわたしに価値を認め、賜物や資質を育み始めるよう助けてくださいました。そうした賜物や資質は、わたしが主の意

[SISTERS (姉妹たち)] 「サステーン・リベーターズ」 [WOMEN AND CHILDREN (女性と子供)] 「クワイア・ソングス」 [EMBRACE (愛護)] 「サステーン・リベーターズ」 [COMPOSERS (作曲家たち)] 「サステーン・リベーターズ」 [MINISTERS (牧師)]
[ANGELS (天使たち)] 「サステーン・リベーターズ」 [MEMBERED (被祝福)] 「サステーン・リベーターズ」 [TON THE TOPS OF THE MOUNTAINS SHALL THEY LEAP (山頂から飛び出す者たち)] 「サステーン・リベーターズ」 [COMFORT (安らぎ)] 「サステーン・リベーターズ」 [A TIME TO EMBRACE (愛護の時)] 「サステーン・リベーターズ」



図されたとおりの者になるうえで助けになることを主は御存じなのです。皆さんが神の娘として並外れた人になるために必要なものを、天の御父はすべて与えてくださることを覚えていてください。わたしたち一人一人が、独自の幾つもの才能や能力のおかげで、だれもがすばらしい人になれるのです。

この世とは異なり、主の王国では、一人か二人しか立つ場所のない表彰台はありません。神の娘一人一人が前世で教えを受け、備えられ、日の栄えの王国で女王となるすばらしい可能性を授けられたのです。

偉大な者となる皆さんの可能性

皆さんは人生で何を成し遂げたいですか。どのような目標や望みがありますか。もしも皆さんの長期的な目標が日の栄えの王国に入って天の両親と愛する家族とともに永遠に暮らすことならば、その目標にひたすら目を向けることにより、今思っているよりもはるかに遠くまで到達できるでしょう（1コリント2：9参照）。

皆さんには信じ難いほどすばらしい可能性があります。皆さんは天の両親の聖約の娘だからです。皆さんが地上に生まれたという純然たる事実こそが、偉大な者になるという皆さんの生来の可能性を証明しています。地上に生まれたのは、前世で天の御父の救いの計画を受け入れ、御子イエス・キリストの模範に従うことを選んだからです。また、イエス・キリストが進んでわたしたち一人一人の罪と弱さ、すなわち未熟さを引き受け（アルマ7：11－13参照）、その無限の贖罪を通して神聖な信任を果たして下さったおかげで、わたしたちは神が意図されたとおりのあるべき姿に到達できるという確信を抱くことができます。神聖な聖約を交わして守るとき、わたしたちはそうした神聖な可能性を実現したいという望みを行動で示すのです。自分だけの力で実現することはできませんが、天の御父の愛と救い主の恵みを通して、昇栄に必要なすべてを成し遂げることができます。

中央扶助協会会長に召されたとき、こうした思いが支えとなりました。求められることを成し遂げるあらゆる知恵や能力を自分が持っているわけではないことを承知していながらも、神が「すべての知恵を備え、また天と地の両方で一切の権威を持っておられる」という知識から慰めと力を得ています（モーサヤ4：9）。また、わたしたちがただやってみるなら、ただ最善を尽くすならば、それが不完全なものであっても、主は「〔わたしたち〕の右に……、また左に〔いてくださり〕、また、〔主〕の天使たちは〔わたしたち〕の周囲にいて、〔わたしたち〕を支え」てくれる（教義と聖約84：88）という知識も、慰めと力を与えてくれます。主が求めておられるのは、「心と進んで行う精神」だけです（教義と聖約64：34）。主の戒めに従順であるとき、わたしたちは強められ、この世で求められること、また次の世で主の王国に入るために求められることを、すべて成し遂げられるのです。イエス・キリストの弟子となることを選ぶことにより、期待をはるかにしの



ぐ影響を周りの人に及ぼす機会が訪れます。

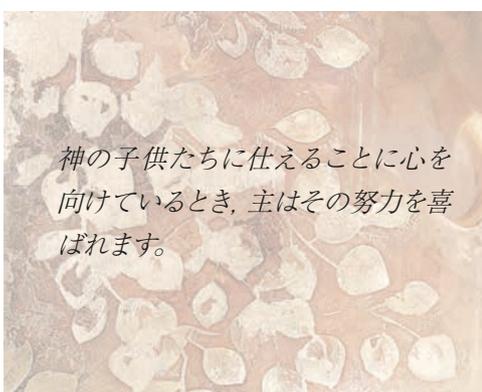
どこに住んでいようと、どのような家族構成であろうと、また銀行口座の残高や、教会員になってからの年月にかかわらず、わたしたち一人一人が善に導く力強い影響を及ぼすことができます。家庭や地域社会で誠実に暮らすこと、問題のある子供や気難しい職場の同僚に穏やかな声で優しい言葉をかけたり、慎み深い服装をして自分の標準を示したり、自分にとって心地良い領域から踏み出して周りに暮らす人たちと知り合いになったりすることは、わたしたちにできる多くの簡単な行いの一例にすぎません。そうした行いが、周りの人もまた向上する影響力となるのです。

世界各地の辺境地域への入植の歴史をよく知る人なら、多くの町は、商売や一獲千金を目的にやって来た粗野な男性たちが成り行きで集まって始まったことを知っています。文明生活と呼べるものが実際に進展し始めたのは、徐々に多くの女性たちがやって来て、教会や学校を設け秩序ある生活環境を整えるよう強く求めるようになってからのことでした。

十二使徒定員会のD・トッド・クリストファーソン長老はこのように言っています。「有史のはるか以前から、社会は徳徳のあり方を女性の力に依存してきました。女性が支える徳徳の基盤は、社会において前向きな影響を及ぼしてきただけではありません。広く社会全体にとって何より有益であることを立証してきました。恐らく、それがあまりにも浸透しているために、女性が貢献してきたことが十分に評価されてはいません。……女性はある美德を持ってこの世に生まれて来ます。その神聖な賜物によって、女性は信仰、勇気、共感、優雅さといった特質を、人間関係にも文化にも少しずつ注ぎ込むことに熟達しています。」¹

女性には全体像だけでなく細部をも、しばしば同時に見ることのできる賜物が与えられています。愛する姉妹の皆さん、そうした賜物を見いだして活用してください。

ジェームズ・E・ファウスト管長（1920 - 2007



年)が、深みがありながら控えめな声でこのように話したのを覚えています。「姉妹の皆さんは自分の影響力がどこまで及ぶかを知りません。姉妹たちは全人類を豊かなものにしていきます。……女性の一人一人が家庭や教会にそれぞれ異なった独自の力をもたらすのです。」²

扶助協会はあなたにとってどのような意味があるか

末日聖徒イエス・キリスト教会の成人女性会員として、皆さんもわたしも、世界で指折りの歴史ある大規模な女性の組織に属しています。世界中の710万人以上もの姉妹とともに、永遠のきずなで結ばれています。

扶助協会は日曜日に出席するクラス以上のものです。ファウスト管長が教えたように、扶助協会は神が確立された姉妹たちの輪です。学習の場であり、「愛はいつまでも絶えることがない」というモットーに表明されているように、周りの人を思いやり世話することを組織の基本理念として掲げています。

「扶助協会は〔わたしたちの〕天の家から離れた場所に家を提供し、そこで〔わたしたち〕は、〔自分たちの〕信仰と価値観を共有する人々との交わりを得ることができます。」³

現在に至るまでには、様々な困難や問題がありました。快適とは言えない経験を扶助協会でしたことがあるならば、皆だれもが学びの過程にあるということを思い起こしてください。扶助協会は姉妹たちにとって疑問を持ち出しても差し支えない場であり、アイデンティティーや目的を探している

人にとって安全な場所です。一人一人がその個性を花開かせ、皆で向上するよう促す場所です。

扶助協会の目的の新たなくだりに詳しい人なら、「扶助協会は、女性たちが天の御父とイエス・キリストと主の贖罪を信じる信仰を深め、儀式と聖約を通して個人、家族、家庭を強め、困っている人々を助けるために一致して働くことによって、永遠の命の祝福に備えるのを助ける」ことを知っているでしょう。⁴

ですからわたしたちはまず、自らの神聖な可能性を実現するべく努めます。そのためにわたしたちは、愛するために「〔ともに〕仕え」「〔救い主の御名により〕支うため愛の泉を分か〔つ〕」のです。⁵わたしたちが参加している救いの業には、会員伝道活動、改宗者の定着、あまり活発でない会員の活発化、神殿・家族歴史活動、福音の教授などがあります。⁶いずれも、皆さんがすでにに行っていることです。

どこから始めるか

こうした働きを、どこで、またどのように行えばよいのでしょうか。教会で内気な姉妹の肩に腕を回すとき、苦しみ悩んでいる若い女性に手を差し伸べるとき、日々子供に食べさせ、服を着せ、教えるとき、回復された福音について何が自分を幸せにしてくれるかを隣人に話すとき、都合が悪くても神殿に参入するとき、主のために使われる者となるという目標を持って才能を伸ばす努力をするとき、こうした行いや、もっと多くの簡単なながらも有意義な奉仕という行いは、すべて救いの業の一部なのです。それこそがわたしたちの使命です。実に膨大な務めですが、⁷各自が何がしかを行い、そしてそれを続けるときに成し遂げられます。

1842年、中央扶助協会初代会長のエマ・スミスはこう言いました。「わたしたちは素晴らしいことを成し遂げるでしょう。」⁸

例えば、アメリカ合衆国アリゾナ州に住むある忙しい若い母親は、その地域に着いたばかりの難民家族を助けるために何ができるかあれこれ



思い巡らせました。すぐに、彼らのがらんとしたアパートで使えそうなものを幾らかでも提供するとよいことが分かりました。そうした品物を持って子供と一緒にその家族を訪れたとき、母親が身の回りのものを入れて持ち運ぶハンドバッグを持っていないことに気づきました。自分も友人の多くもハンドバッグを余分に持っていることを知っていた若い母親は、ソーシャルメディアに投稿してハンドバッグの寄付を呼びかけました。この小さな行いが発端となって、到着間もない家族に必要なものでいっぱいのお倉庫ができ、こうした異なる信仰を持つ女性同士の美しいきずなが生まれたのです。

中央扶助協会第2代会長のエライザ・R・スノー姉妹は、扶助協会の祝福についてこう証しています。「イスラエルの娘や母親は、だれであれ、現時点では何もできない〔限られたことしかできない〕と感じていても、やがては、惜しみなく天より授けられた善を行う力と能力を遺憾なく発揮する十分な機会を見いだすことでしょう。」⁹

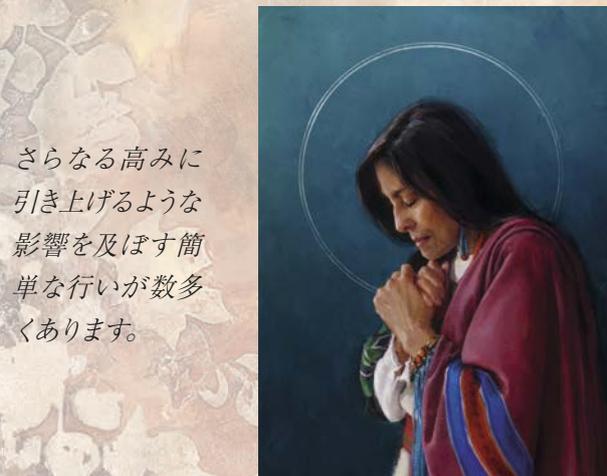
さて、皆さんはどのようなすばらしい行いを選びますか。使える時間やリソースを鑑みて、何か選んでください。「与えられた力と手段以上に急いだり、それ以上に働いたりすることのないようにしなさい。しかし……励みなさい。」(教義と聖約 10:4) 皆さんの救いの業が、人生の今の時点でほとんどが家庭内でのものであれ、世界に影響を及ぼすものであれ、あるいはその中ほどの場所でなされるものであれ、主は皆さんの働きを喜んでおられます。皆さんの心が、神の子供たちに仕えること、また皆さん自身がさらに成熟した新たな霊として主のもとに戻るといった永遠の目標に向けられているとき、その働きは主にとって喜ばしいものなのです。十二使徒定員会のディーター・F・ワークトドルフ長老は、これについて非常に簡潔にこう述べています。「わたしたちは昇栄というゴールを目指して、主の弟子として歩み続けるのです。」¹⁰

この弟子としての旅路を前進し続けるときに、わたしたち一人一人が小さく簡単な方法で手を差し伸べることを決意できますように。そうして手を差し伸べることで、並外れてすばらしい方法で家族や周りの人を祝福できますように。神が計画されたこの組織で姉妹同士の関係を大切にできますように。そしてイエス・キリストを知って従うようになりますように。イエス・キリストの教えと完全な模範は、わたしたちを天の御父のもとへ戻れるよう導いてくれるのです。■

2017年5月5日に行われたブリガム・ヤング大学女性の大会における説教より。

注

- 1.D・トッド・クリストファーソン「道徳に及ぼす女性の力」『リアホナ』2013年11月号、29
2. ジェームズ・E・ファウスト「神の娘とは何か」『リアホナ』2000年1月号、122
3. ジェームズ・E・ファウスト「神の娘とは何か」120 参照
4. 『手引き 第2部 —教会の管理運営』(2010年) 9.1.1
5. 『シオンの娘』『賛美歌』195 番
6. 『手引き 第2部』5.1 参照
7. 『シオンの娘』『賛美歌』195 番参照
8. エマ・スミス『わたしの王国の娘—扶助協会の歴史と業』14 で引用
9. エライザ・R・スノー『わたしの王国の娘』44 で引用
10. ディーター・F・ワークトドルフ「すばらしく益になっています!」『リアホナ』2015年11月号、23



さらなる高みに
引き上げるような
影響を及ぼす簡
単な行いが数多
くあります。





中央扶助協会会長会
第一顧問
シャロン・
ユーバンク



主はその民を シオン と呼ばれた

シオンを築く、すなわち心をついにし、思いをついにし、義のうちに住み、自分たちの中に貧しい者がいなくなるように努めるという預言者から課せられた務めを、わたしたちが果たすことができますように。

編集者注—地域社会や人の心に巣くう貧困を根絶するために力を合わせるうえで、教会の目的や組織がどのような助けになるかに関して、中央扶助協会会長会の一員であり、末日聖徒チャリティーズのディレクターでもあるユーバンク姉妹が、独自の見解を述べます。

ソルトレーク・シティーにある教会の人道支援センターを訪れる人に、わたしはよくロビーに掛かっているジョセフ・スミスの言葉を声に出して読んでもらいます。「〔教会員は〕助けを必要としている人に気づいたらいつでも、相手がこの教会の人であろうと、あるいはほかの教会の人や、どの教会にも属していない人であろうと、飢えている人に食物を与え、裸でいる人に着せ、やもめに必要なものを与え、孤児の涙をぬぐい、苦しんでいる人を慰めなければなりません。」¹

この言葉が語られたのは、教会が深刻な負債を抱え、指導者が改宗者を初めての国に移住させており、ノーブー神殿が建設中だったときのことです。預言者ジョセフはなぜ、この教会の貧しい人だけでなく、ほかの人まで助けることを考えられたのでしょうか。そのような深刻な状況にあっても、主の聖約の民は困っている人



の世話をすることに常に焦点を当てるべきであることを、ジョセフは理解していたのです。

シオンのビジョン

1830年4月に教会を組織してから、ジョセフが最初に取りかかったことの一つが聖書の靈感訳でした。これはなぜだったのかと、わたしは度々考えてきました。教会歴史のこの重要な時期に、ジョセフが創世記の改訳を手がけたのはなぜだったのでしょうか。創世記はすでにあまねく知られていました。ところが、こうして翻訳されたものが最終的に高価な真珠の中にあるモーセ書となり、教義上きわめて重要な、貴重な詳細事項が現代の教会にもたらされることとなったのです。

これらの章で明らかにされたモーセやエノクの経験は、幾つかの点でジョセフ自身の経験に非常によく似ていました。この預言者たちは皆、偉大な業を行うために主によって召されており、主はこれらのどの預言者にも御自身の創造物を見せて、主の計画で自分の果たす役割を預言者がよく理解できるようになさいました(教義と聖約76章；モーセ1章；7章参照)。この預言者たちの最も重要な務めを要約するなら、祭司の国としてイスラエルを集め、シオンを築き、イエス・キリストを迎える備えをすることだと言えるでしょう。

しかし、そのようなことはどうすれば成し遂げられるのでしょうか。その答えをエノクは簡潔に述べています。「主はそ

の民をシオンと呼ばれた。彼らが心を一つにし、思いを一つにし、義のうちに住んだからである。そして、彼らの中に貧しい者はいなかった。」(モーセ7：18, 強調付加)

教会の末日の使命の中核を成すのは、地域社会や人の心に巣くう貧困を根絶し、一つのシオンを確立し、人々を神の御子イエス・キリストの再臨に備えさせることです。

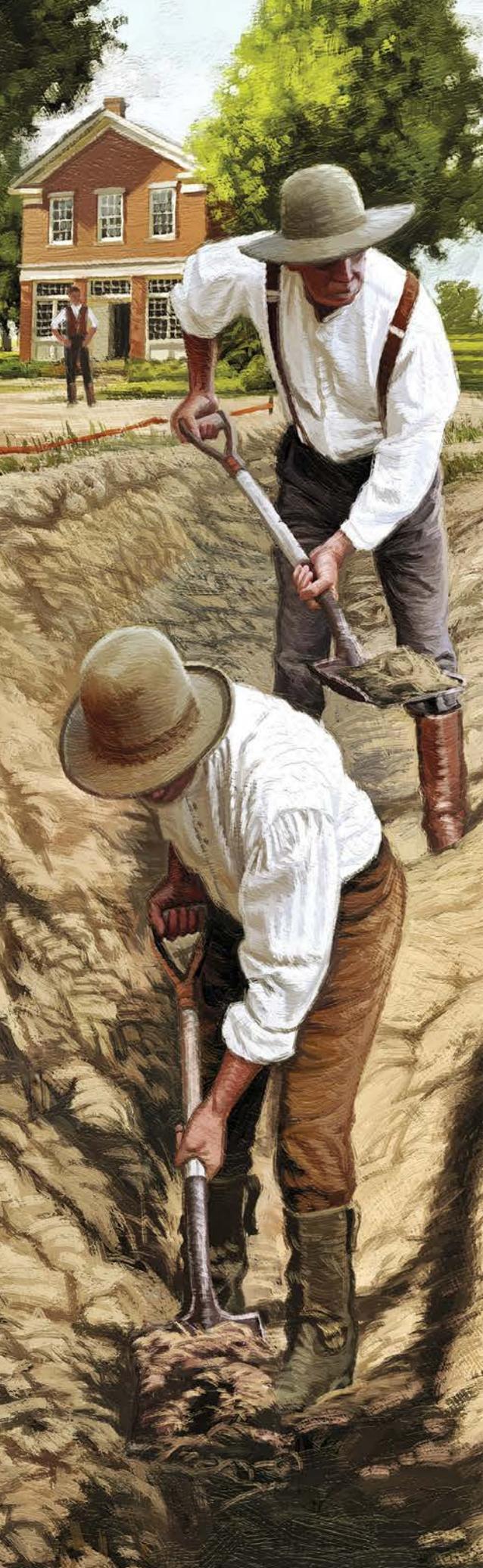
主の方法で助ける

過去1世紀の間に、各地で政府や団体が貧困を根絶しようと何兆ドルをも費やしてきました。ところが、すべては良い目的で行われたにもかかわらず、ほとんどがうまくいかず、無駄になっています。なぜでしょうか。それは、能力を育む代わりに、意図せずして依存を生み出すことになったためです。

主の方法は、与える側と受ける側の双方を高め、人を自ら選択し行動する者となれるようにし、「富んでいる者を低くすること」によって貧しい者を高くすることです(教義と聖約104：16)。わたしたちはこれを自立と呼ぶこともありますが、そのほんとうの意味は、どの人の中にもある神聖な力を解き放つことで自分の問題を神の助けによって解決し、今度はほかの人々に奉仕できるようにすることなのです。

新旧の例

ジョセフ・スミスは実際に、喜んで主の方法で人に仕えまし



た。ジェームズ・リーチと義理の兄は、ノーブーで何日も職探しをしましたが見つけられず、預言者に助けを求めることにしました。ジェームズは次のように回想しています。

「わたしはこう言いました。『スミスさん、よろしければ、わたしたち二人に頂ける仕事はありませんか。食糧を少し手に入れたいです。』ジョセフは朗らかな表情でわたしたちを見ると、優しくこう言いました。『そうですね、どんなことができますか。……溝は掘れますか。』わたしは最善を尽くすと答えました。

……作業を終えると、終わったことを告げに行きました。ジョセフはやって来て溝を見ると、こう言いました。『……自分で掘っていたら、これほどうまくは掘れなかったと思います。では、ついて来てください。』ジョセフに連れられて店に戻ると、いちばん良いハムか豚肉を一塊選んで持って行くようにと言われました。少しばかり気後れしたわたしは、ジョセフに選んでもらいたいと伝えました。すると預言者は、わたしたちのためにいちばん大きくて上質な肉を二塊ずつと、小麦粉を一袋ずつ選ぶと、これで足りるだろうかと尋ねたのです。お礼にもっと仕事をさせてほしいと伝えると、ジョセフはこう言いました。『あなたたちが満足しているのであれば、わたしも満足です。』

わたしたちは真心から感謝を伝えると、神の預言者の情け深さに喜びを感じながら家に帰りました。』²

寛大さと自立との間のバランスを、これと同じようにうまく取った現代の例としては、2013年に台風ハイアンがフィリピン中部を襲い、100万戸以上の家屋が破損または倒壊したときのことや、2011年に東日本大震災が発生したときのことなどが挙げられるでしょう。教会は、むやみに支援物資を支給することで、依存や浪費を招きかねない状況を生み出す代わりに、自立の原則を応用して、被災した住民が住宅再建に必要な技能を身につけられるようにしたのです。教会が住宅資材を購入し、地元の教会指導者は建築分野に明るい人々と契約を結びました。住居がなくて困っている住民は、道具や資材を支給され、訓練を受けると、自分の家を建てるために働き、同じことができるよう隣人たちを手助けしました。

最終的に、当事者は皆、新たに学んだ技能を証明する技能認定書を受け取り、不可欠な雇用の機会を得るための資格を取得したのです。この支援物資と実地訓練の組み合わせによって、人々は家を建てただけでなく、能力も築き上げました。ただ住居を取り戻したのではなく、自信も取り戻したのです。³

ささやかな貢献の大切さ

人を助けるために、裕福である必要はありません。ある青年はジョセフ・スミスとの経験について次のように記しています。「それはジョセフの家での出来事でした。……数人で柵に腰かけていると、ジョセフが出て来て、わたしたちに話しかけてきました。するとそこに、ある人がやって来て、町から少し離れた所に住む貧しい兄弟が、前の晩に家が火事になって焼け出されたと言ったのです。だれもがその人への同情を口にしました。ジョセフはポケットに手を入れて、5ドルを取り出すと、こう言いました。『この兄



弟を気の毒に思う気持ちを、わたしは5ドルで表します。皆さんはどのくらい気の毒に思っていますか。』⁴

最近わたしは、田舎から出て来た10歳の少年に出会いました。その少年は、自分の持つわずかなお金を使って、子供にポリオの予防接種を提供する引換券を一人分購入しました。ポリオがもとで体がまひした子供がいることを何かで読んで知り、これ以上子供たちにこの病気で苦しんでほしくないと思ったのです。わたしは、彼がどれほどよく調べ、どれほどの思いやりをもってささやかな貢献をしたかに驚きを覚えました。

どのような状況にあっても、わたしたちは確かにだれでも、与えるものを何か持っています。金銭的な価値のみで自分たちの貢献の真の大きさを測ることはできないのです。

心を結ぶ力

もし心から聖約を尊ぶなら、わたしたちは皆、心を一にし、思いを一にし、義になかった生活を送り、自分たちの中に貧しい者がいなくなるよう努めることでしょう。そうすることで、わたしたちの心は結びつき、この世の不平等を減らす助けができるようになります。しかし、聖約の民が力を合わせるなら、さらに大きな力となります。地域社会の具体的なニーズに対応するために、家族や定員会、扶助協会、若い女性のクラス、ステークを組織するなら、並外れた成果を上げることができるのです。

教会の人道支援組織である末日聖徒チャリティーズは、小さな活動を結集して、緊急事態にある全世界の人々を助けています。⁵ 教会員は、時間やお金、専門知識を惜しみなくさげています。そうした貢献のほとんどは、少額の寄付やほんの数時間のボランティアといったささやかなものです。これが現代におけるやもめのレプタになるのです(マルコ12:41-44参照)。こうした一見ささいに思える貢献は、持てるものを出し合い、それを増し加えてくださるよう主に求めるときに、やもめや農夫、10歳の少年に何ができるかを世界に示すのです(1コリント3:6参照)。

この教会は初期の時代から見ると大きな発展を遂げ、シオンの条件は確立されてきましたが、なすべきことはまだたくさんあります。神の恵みがわたしたち一人一人のうえにあって、助けを必要としている人を見つけ出し、その人たちの重荷を軽くし能力を高めるために自分にできることを行えますように。また、神が御自身の教会を祝福され、教会員の個々の取り組みが調整され増大されることによって、救い主の再臨まで、シオンを築くという預言者から課せられた務めを果たすことができますように。すなわち心を一にし、思いを一にし、義のうちに住み、わたしたちの中に貧しい者がなくなるよう努めることができますように。■

注

- 1.『歴代大管長の教え—ジョセフ・スミス』426
2. James Leach, in "Recollections of the Prophet Joseph Smith," *Juvenile Instructor*, Mar. 1, 1892, 152-53; punctuation modernized; paragraph divisions altered.
3. 「モルモンボランティア、台風30号(ハイアン)被災者のための住居を建設」2014年2月21日付, newsroom.ChurchofJesusChrist.org 参照
4. Andrew J. Workman, in "Recollections of the Prophet Joseph Smith," *Juvenile Instructor*, Oct. 15, 1892, 641.
5. See latterdaysaintcharities.org

ウボンワードなら できる

わたしたちのワードの会員が皆集まることは、教会ですらめったにありませんでした。全員が集まるには、どうすればいいのでしょうか。

アカニット・サブサート

こ タイに住む会員の多くは、教会へ来ることが困難です。学校の会合や悪天候（ほとんどの会員がバイクで移動します）、また距離の問題があるからです。わたしが所属しているウボンワードの会員は、このすべての問題のほかにも様々な問題を抱えていたため、教会に出席するのが難しくなっていました。

ある日曜日、わたしは、信仰を働かせてもっと頻繁に皆で礼拝するという祝福を、どうすれば会員たちに味わってもらえることができるだろうかと考えていました。すると、「ある日曜日を選んで、その日に全会員が集まれるよう力を注いだらどうだろうか」という考えが浮かんだのです。同じ日に全員が集まれたとしたら、会員たちはワードの力を実際に目にし、感じられることでしょう。

ワードのほかの指導者や会員もこの考えを気に入り、一緒に計画を練ってくれることになりました。まずその日を2018年6月17日に決めると（ウボンステーキの設立記念日にいちばん近い日曜日です）、ソーシャルメディアでお知らせを送り始めました。わたしたちはそのイベントを「同じ日曜日に教会へ行こう！ 聖餐会出席200人。ウボンワードならできる」と命名しました。

事実上ワード全体が、出席できるよう励まし合ったのです。だれもが、このイベントに参加するようほかの人にメッセージを送り続けました。足が遠のいている会員に戻って来るよう呼びかけ、会員ではない友人も招待し始めました。すると多くの人から出席するという返事が返ってきたのです。

わたしたちは、これが何人集まれるかを確かめる単なる楽しいイベント

ではないことに気づきました。とりわけ霊的な経験のできる場にして、聖餐会への出席を優先しようという気持ちを会員に持ってもらえるようにしたいと考えました。そのためこのイベントの数か月前に、ビショップリックから、聖餐や主を礼拝することの重要性を損なうような活動は何であろうと極力避けてほしいという要請が会員に出されました。

皆が出席しようと努力しているのだから必ず御霊がそこにあるということを知っていたわたしたちは、このイベントを皆が覚えておけるよう、しおりまで作りました。しおりには、イベントの名称と「わたしは言う、『あなたがたは神だ、あなたがたは皆いと高き者の子だ』」という聖句を載せました（詩篇82:6）。この聖句を選んだのは、自分は神の子供であって、神のような者となる可能性があるのだということを皆に認識してほしかったからです。

会員たちは、定めた日に皆が出席できるよう、長い期間にわたって計画を立てました。ついにその日がやって来ました。しかし、同時に問題も起こりました。前日の夕方から大雨になり、一晩中降り続いたのです。別の問題に直面した会員

もいました。教会と同じ時間帯に学校の大切な会合が開かれることになったのです。

こうした問題がなくなるか、克服できるよう祈ってほしいと皆に頼みました。日曜日の朝7時ころ、雨がやみました。教会に着くと、学校の会合に行く必要のある家族がいました。会合について尋ねると、「まずは聖餐会に来なければなりません」と言いました。これは、わたしにとって、主の聖餐の大切さについて強い証を得る経験となりました。

会員たちは集会に大勢の友人や隣人を連れて来ました。ワードのある姉妹は、教会に行ったことがないという友人を8人も連れて来ました。続々と人が入って来るにつれ、ホールとの仕切りを開ける必要が出てきました。聖餐会の出席数は215人にも及びました。集会の間中、わたしは

聖霊がともにいてくださることを実感し、この努力が実を結ぶよう神が助けてくださったことを感じていました。

このすばらしい日曜日の後、聖餐会に欠かさず出席する人の数が増えました。中には、家族と一緒にきちんと教会に出席するようになったメルキゼデク神権者が3人います。ある家族はその翌月、子供2人がバプテスマを受け、会員に確認されました。

ステーキの指導者は、わたしたちのワードにとってこれが良い経験になったことを知り、同じようなイベントを行うことにしました。ステーキ全体のイベントとして、ステーキ内の会員は、同じ日曜日にそれぞれが自分のワードに出席するという決意をしたのです。このイベントもステーキ全体で大成功でした。ステーキ内のあるワードでは、出席数が208人に及んだということでした。こうしたイベントのおかげでわたし個人やワード、ステーキが受けた祝福に感謝しています。また、準備したり、参加したりしているときに感じた御霊に感謝しています。■

筆者はタイのイサーン在住です。



天候、距離、学校行事といったもののために、タイの多くの会員は教会に出席できなくなっています。そのためウボンワードでは、日を決めて、できるだけ多くの人が教会に出席するよう呼びかけました。

“都合の悪い真実”

—— ユーヨーク・ペンシルベニア史跡
—— 伝道部では、独特な方法でイエス・キリストの福音を伝える機会があります。わたしたちはほかの宣教師と同じように街頭伝道し、教え、バプテスマを施していますが、同時に、この地域で起こった神聖な出来事について教えるという素晴らしい割り当てを受けています。

わたしたちが働くのは、スミス家の農場やモルモン書を印刷した場所、クモラの丘訪問者センター、ピーター・ホイットマーとメアリー・ホイットマー夫妻の農場などです。これらの神聖な場所で訪問者を案内し、さらに回復にまつわる歴史や出来事に親しめるように助けます。

ある日わたしと同僚は、スミス家の農場にアイルランド出身の若い家族を案内していました。彼らは改宗してからまだ2年しかたっていませんでした。

1820年の春にジョセフ・スミスと家

族が住んでいた丸太の家は再建され、そこでわたしと同僚は、ジョセフ・スミスが少年時代にどの教会に入るべきかを知るために森に入って祈るきっかけとなった重要な出来事について話しました。天の御父とイエス・キリストがジョセフに現れて、ジョセフの祈りにこたえられたことを伝えました。それから、初めてジョセフ・スミスと最初の示現を知ったとき、どのように感じたかを尋ねました。

ほとんどの人が感じるのと同じ気持ちについて語るものと思っていました。たいていの人は心が燃えたり、強い御霊を感じてこれはほんとうのことに違いないと思ったりするものです。しかし、彼らは「都合の悪い真実」だと感じたというのです。それを聞いて言葉に詰まりました。それはどういう意味か説明してくれるように頼みました。

福音を聞く以前、彼らの生活は順調に運んでいましたが、心地よいライフ

スタイルを変えなければいけないと思うと不都合に思えたと話してくれました。しかし、それが真実だという霊的な証を得た以上、彼らは自分たちのライフスタイルを変える必要があることが分かっていたのです。

彼らの興味深くて誠実な証はわたしたちの心に残りました。彼らはジョセフ・スミスと回復されたイエス・キリストの福音に真実の証を持っていたので、不都合であっても生活を変えて喜んで教会に加わったのです。そうしたのは、それが家族にとって最善の変化であることが分かっていたからでした。

わたしは自分の伝道部が大好きでした。わたしが奉仕した場所はすべて神聖な場所であることに疑いはありません。わたしたちが語ってきたことはすべて、実際にここで起こったのです。これは奇跡です。■

テラー・クロフツ (アメリカ合衆国、ワイオミング州)

彼らにとって最初の示現は「都合の悪い真実」だったのです。それはどういう意味か説明してくれるように頼みました。



もう一度 14 歳になる

合衆国ニューヨーク州のロチェスターに出張していたとき、わたしは 40 キロ離れたパルマイラの教会史跡に車で立ち寄ることにしました。特に「聖なる森」を見てみたいと思っていました。

当時、職場でも家庭でもストレスを抱えて苦悩していたわたしは、自分で神聖な経験をするを切望していました。天の御父がわたしを気にかけておられることを厳粛な方法で確認したかったのです。

それは、クモラの丘訪問者センターやニューヨーク州パルマイラ神殿が建設される何年も前のことでした。わたしはスミス家族の家のそばに車を寄せ、車を降りて標識をたどって聖なる森に向かいました。心の中で祈りながら道に沿って木々の間を通り抜けていました。歩きながら思いは深まり、ついひ

ざまずいて祈っていました。静けさを感じましたが、光の柱もなく、揺さぶるような感情も起こりませんでした。わたしの心には心配と憂いが重くのしかかったままでした。

がっかりした気持ちをぬぐえないまま、スミス家が住んでいた、再建された丸太小屋に足を向けました。その家で彼らが働き、聖典を読み、祈る様子を想像してみました。2階に上がると、レンガ造りの暖炉、木製のテーブルと椅子、板張りの床、簡素な家具の置かれた部屋と台所がありました。あふれる疑問を抱えた 14 歳の少年が行って神に助けを求めたときに、住んでいたのがこのような家であったことを考えると衝撃を受けました。

その家を出て戸口に立ったとき、聖なる森の方向に目をやりました。ジョセフ・スミスが近くの森に入って祈り、父

なる神と御子イエス・キリストにまみえたことを知っていました。突然、ジョセフに対する思いが込み上げてあふれました。ジョセフが祈る前に感じた気持ちを自分も感じているかのようにでした。わたしは知恵に不足していましたが、神に尋ね求めれば答えを受けることを知っていました。(ヤコブの手紙 1:4-5 参照) ティーンエイジャーのときに信仰をもって祈り、平安と確認を受けたことを思い出しました。そのとき感じた希望と愛がまたわたしの心を満たしてくれました。14 歳に戻ったような気持ちでした。

わたしは頭を垂れて心の中で感謝の祈りをささげました。すでに答えを受けていました。天の御父はわたしを御存じでした。そして、わたしが御父を信頼し続けるならば、御父はこれからもこたえてくださるのです。■

リチャード・M・ロムニー (教会機関誌)



わたしの信仰の島

わたしが子供だったころ、チリの海岸から670キロ沖にあるロビンソン・クルーソー島で、両親は信仰と忍耐をわたしとわたしのきょうだいに教えてくれました。

一番記憶に残っているのは、ある豪雨の日曜日に学んだ教訓でした。わたしの両親は、主との約束を守るべきだということを承知していました。つまり、何としても教会に行かなければならなかったのです。わたしたちの傘は壊れていたため、嵐から身を守る物といえばジャケットとブーツだけでした。母は、わたしたちにビニールのゴミ袋をかぶせようと思いつきました。雨の中、通りを歩いているのはわたしたちだけでしたが、恥ずかしいとは思いませんでした。主がわたしたちに望んでおられることをしていると知っていました。

礼拝堂として使っていた家に着いたとき、その日出席したのは自分たちだけだったことに気づきました。多くの日曜日がそんな感じでした。わたしの父は支部会長として奉仕し、子供たちと数人の扶助協会の姉妹たちしかいない集會を管理することも珍しくありませんでした。父が聖餐を祝福したり、配ったりすることもありました。

家族で教会に出席したあの日々が懐かしくなります。ともに賛美歌を歌い、天の御父とその御子イエス・キリストについ

て学んだことは、今でも大切な思い出です。わたしの心は今なおロビンソン・クルーソー島にあります。わたしの子供のころの思い出は、両親から福音を学んだことを含めて、すべてそこで起こったことです。

島に教会員がほとんどいなかったため、多くの会員が楽しんでいるプログラムや活動はありませんでした。しかし両親は、教会に出席し、祈り、聖文を読むようわたしたちに教えてくれました。聖文を読むときに強さや進むべき方向を見だし、個人的な啓示を受ける機会がありました。特に、伝道に出ることの確認を受けたある日曜日のことを覚えています。

チリのビニャデルマールで学生だったときに、両親が晴れの日も雨の日も、ひょうが降っても強風でもわたしと一緒に歩いて教会に通ったことを思い出しました。これを日曜日ごとに思い出すことで、わたしは外がどうであれ、ベッドから起き上がり、支度をし、教会に行くよう促されました。

幼いころも、伝道中も、そして妻となり母となった今でもイエス・キリストの福音は生活の中心です。自分の家族を持った今、夫とわたしは、わたしの両親の忠実な模範を子供たちに伝えていこうと心掛けています。■

ベレン・アロス(チリ、コキンボ)

雨の中、通りを歩いているのはわたしたちだけでしたが、恥ずかしいとは思いませんでした。主がわたしたちに望んでおられることをしていることを知っていました。



召しは受けるべきでしょうか？

幼児と新生児を抱えた親であったわたしたちは、教会の召しを果たすのに苦労しました。そこへ、夫がヤングシングルアダルトワードのビショップに召されたとき、二人とも途方に暮れました。

新たな責任が加わってもすべてのことを取り仕切る能力が自分にあるのだろうかという疑念でいっぱいになりました。この召しを受けた数日後、わたしは3人目の子供を妊娠していることが分かりました。わたしには病歴があり、以前の妊娠は困難なものでした。もし夫がこの召しを受けた場合、それからの数か月間に何が起こるかについて話し合いましたが、どうしたらよいか分かりませんでした。わたしたちは慰めと導きを求めて熱心に祈り始めました。

いつか、夫はステーキ会長にわたしたちの状況を説明し、この召しを断った

方が良いのではないかと思いました。この考えは妥当だと思いましたが、断食し祈ったときに、トーマス・S・モンソン大管長（1927 - 2018年）のこの言葉を思い出しました。「わたしたちは主の用向きをもって働くときには、主の助けを受ける特権があります。」（『召しの義務』『聖徒の道』1996年7月号、51）

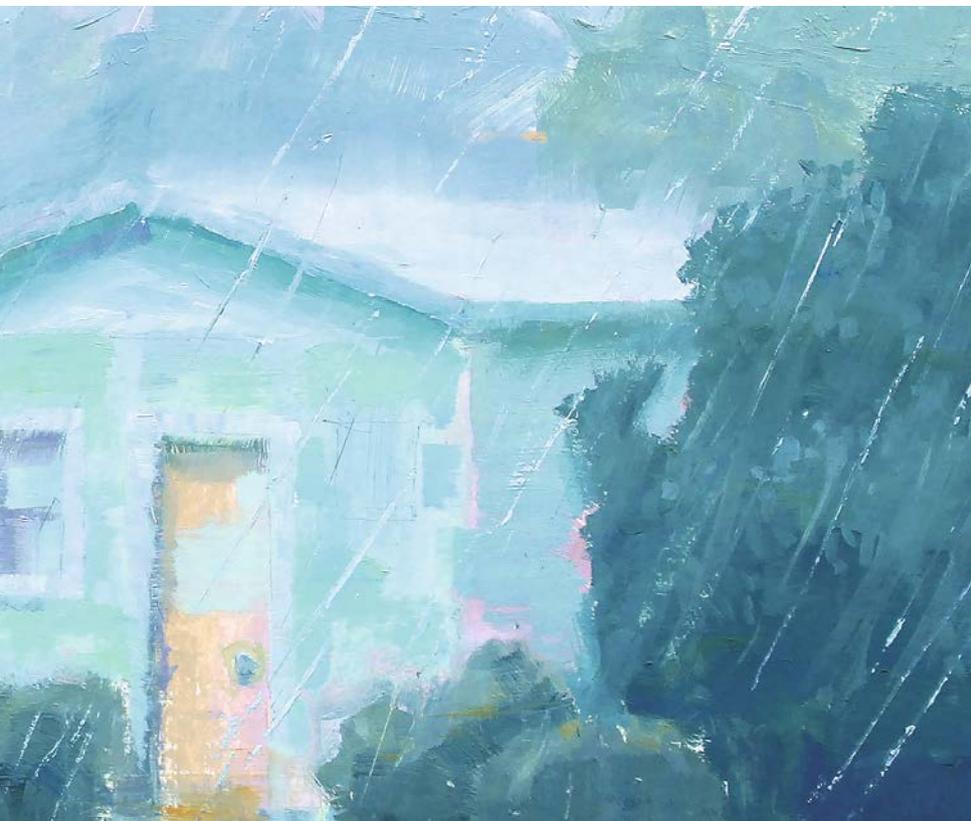
わたしたちの心は癒され、不安は和らぎました。この召しがステーキ会長か

ら来たものではないという確認を受けました。召しは主から来たものであり、主は召しが伝えられたときに、わたしが妊娠していることを、わたしたちが知る前から御存じでした。夫がこの召しを受けずに自分でできることよりも、主はもっとたくさんのことをわたしたち家族のためにしてくださるでしょう。

心に信仰を持って夫はこの召しを受け、わたしたちは一日一日をあるがままに受け入れました。3度目の妊娠では大きな奇跡が起こり、生まれた息子は丈夫で健康そのものでした。子供と一緒にワードに集った年月を通して、わたしたち家族の結びつきは強くなりました。そしてそれだけではなく、ワードの会員との結びつきも強められました。夫が一生懸命に召しを果たしている間、わたしは子供たちに助けが必要なときは、ワードという家族に頼れることを学びました。

夫とわたしは多くの信仰ある聖徒に感謝しています。そして最も大事なことです。わたしたちが仕事と家族そして教会の奉仕にバランスを懸命に取ろうとしていたときに助けてくださった天の御父に感謝しています。■

ノーマージン・リバイ（アメリカ合衆国、ハワイ州）



サタンはどうやって 人を欺こうとするか

— ーファイは悪魔が使う
— 3つの欺きの手口について、わたしたちに警告しています。

1. 善いことに対する怒り (2 ニーファイ 28:20)

サタンはどのようにして善いことについて人を怒らせるでしょうか？

サタンが人に怒るようそそのかす善いものを幾つか挙げましょう。

- ・ 伝統的な結婚と家族
- ・ 自分とは違うあらゆる人への親切と思いやり
- ・ 組織化された宗教

サタンは人を安心させて悪との戦いに対する関心を失わせたり、霊的に成長する努力を止めさせたりするためにどんな手を使うでしょうか？

わたしたちを無気力にするために悪魔がささやくうそを、幾つか挙げましょう。

- ・ 大切なのは人生を楽しむ、見栄えのいいものを持つことだけです。
- ・ 不都合なものや不愉快なものはすべて悪ですから、避けなさい。
- ・ 人生がうまくいっているように思えるかぎり、それですべてよいのです。

サタンはどのようにして、悪が実際に存在し、神が人を裁かれると信じることがをやめさせるのでしょうか？

サタンが、悪はなく、因果応報もないと確信させるために人にささやくうそを、幾つか挙げましょう。

- ・ 人生はすばらしいのだから思い切り楽しみなさい。
- ・ 良いと思ったら、それをしなさい。
- ・ 周りを見てごらん。悪いことをしても罰は下らない。だから、彼らのように楽しみなさい。

2. 安楽と無気力 (2 ニーファイ 28:21)

3. 悪魔も悪も存在せず、因果応報もない (2 ニーファイ 28:22)

欺かれないために

ダリン・H・オークス 管長の2004年10月の大会説教「欺かれてはならない」を読み返して、欺かれないようにするための勧告を見つけるとよいでしょう。



永遠の命に至る道とは何か

3月2－8日

2ニーファイ 31－33章

わたしたちは天の御父と聖約を交わしてそれを守ることによって御父のもとに帰ります。イエス・キリストはこの聖約の道を模範によって示してくださいました。わたしたちはその模範に従うことによって、永遠の命を得ることができます。

話し合い

あなたは聖約の道のどこにいらっしゃいますか？ この道を進み続けるには、何をしなければならぬでしょうか？

「教会の会員一人一人に申し上げます。どうぞ聖約の道にとどまってください。主と聖約を交わして救い主に従う決意をし、それらの聖約を守るとき、世界中の男性、女性、子供たちのために備えられた、あらゆる霊的な祝福と特権を享受する門戸が開かれるのです。」

ラッセル・M・ネルソン「ともに前進するにあたり」『リアホナ』2018年4月号、6－7

最後まで堪え忍ぶと、どのような祝福が得られるでしょうか？ (2ニーファイ 31:20 参照)



この聖約の道の門は何でしょうか？ (2ニーファイ 31:17－18 参照) イエス・キリストの模範に従い、主の戒めを守る意思のあることを、わたしたちはどのようにして示しますか？

どのようにしてこの道を進んで行くのでしょうか？ (2ニーファイ 31:16, 20; モーサヤ 5:7－9 参照)

罪を犯すと道を外れてしまいます。どのようにして戻るのでしょうか？ (1ニーファイ 10:18; 3ニーファイ 9:13－14 参照)

どうすれば「的のかなたに目を向け」 るのを防ぐことができるか

預言者ヤコブは、「的のかなたに目を向けた」ためにユダヤ人は霊的に盲目になったと教えています（モルモン書ヤコブ4：14）。どうすれば的のかなたに目を向けるのを防ぐことができるでしょうか？

的とは何か

「[ある者たちは]『的のかなたに目を向け』たために盲目となりました（モルモン書ヤコブ4：14）。この場合、的とはキリストです。」

Elder Neal A. Maxwell (1926-2004) of the Quorum of the Twelve Apostles, "Jesus of Nazareth, Savior and King," *Ensign*, May 1976, 26 参照



的のかなたに目を向けるとは どういう意味か

アーチェリーでは、的を射るには的にねらいを定めなければなりません。的のかなたに目を向けていては、外してしまいます。新約聖書に出てくる「罪」に当たる言葉が、「的を外す」という意味のギリシャ語「hamartia」に由来するのは、そのためかもしれません。モルモン書ヤコブ4：14で指摘されているユダヤ人の罪とは、何だったのでしょうか？

的を射るにはどうすればよいか

「自分の関心や思いや努力の中心が、全能の神に対する愛を増し加えることと他の人々に心を向けることにあるなら、わたしたちは自分が正しい的を見つけて、イエス・キリストの真の弟子となるという、的の中心にねらいを定めていることが分かるのです。」

十二使徒定員会 ディーター・F・ワークトドルフ長老「中心にねらいを定める」『リアホナ』2017年1月号、5

オリーブの木の比喻から何が学べるか

3月16 - 22日

モルモン書ヤコブ5 - 7章

オリーブの木の比喻で、果樹園の主人はオリーブの木が朽ちているのを見て言います。「この木を刈り込み、木の周りを掘り、養いを与えよう。」(モルモン書ヤコブ5:4)

この比喻で、主人と僕は果樹園を何度も訪れています(モルモン書ヤコブ5:15 - 18, 29 - 32, 37 - 42 参照)。その度に、刈り込み、掘り、養いを与えるという作業が繰り返されます。

果樹園の主人は、イエス・キリストを表しています。木とその枝は、キリストの民を表しています。この比喻は、木とその実の話にとどまりません。神が御自分の子供たちの生活に与えてくださる助けと救い主の使命、全人類への愛に対する力強い証なのです。



刈り込むとは、木から枯れ枝と悪い実を切り落とすことです。主人は枯れ枝を切り落として火の中に投げ込みました(モルモン書ヤコブ5:9 参照)。神はどのような方法で、わたしたちの生活から罪や弱点を「刈り込む」助けをしてくださるでしょうか？



掘ることには、雑草のような障害物を木の周りから取り払うことが含まれます。掘ると、木の成長する力を妨げるものがなくなります。わたしたちの霊的成長を妨げている障害物は何でしょうか？



養いを与えるとは、ミネラルその他の養分を与えて木を健康に保つことです。木と同じように、わたしたちの霊にも養分が必要です。どうすれば自分の霊を養うことができるでしょうか？



話し合い

このオリーブの木の比喻は預言者ゼノスが書いたもので、もともとは真鍮の版に刻まれていました。ヤコブはなぜ、自分の記録の大きな部分を割いて別の預言者の言葉を載せたのでしょうか？



「わたしたちは皆、
聖約を交わす
ときに自分を
超えた者
になることができます。」

十二使徒定員会のゲレット・W・
ゴング長老「聖約によるつながり」
80、強調付加

**わたしたちは人を愛し、
仕える必要があります**

「わたしたちは皆、自分の改善すべき点を知っています。お互いに改善点を何度も注意する必要はありませんが、互いに愛し、仕え合う必要はあります。そうすることによって自分が変わりたいと感じられる環境が整えられるのです。」

七十人のハンス・T・ブーム長老「理解し、愛し、成長する」105

ネルソン大管長の勸告

大会期間中、ラッセル・M・ネルソン大管長は末日聖徒に重要な勸告を与えました。

青少年に以下の事柄を行うよう勧めています。

- ・「限定神殿推薦状を受け資格を得」てください（「結びの言葉」121）。
- ・イスラエルの集合のために「主の青少年の大隊に加わ（る）」ようにという主の招きを忘れないでください（「証人とアロン神件定員会と若い女性のクラス」39）。

女性に以下の事柄を行うよう勧めています。

- ・「教義と聖約 25 章を祈りながら研究して、聖霊が自分に何を教えようとしておられるかを見いだしてください。」
- ・「この世間的なものから視点を移し、人生を主にささげるといふ生涯にわたるこの作業に取りかかり、引き続きそれを行って」ください。
- ・イエス・キリストの教義を教え、「家族やワードやステークの評議会」で意見を述べてください。
- ・仕え、祈り、断食し、聖文を研究し、神殿で奉仕し、家族歴史活動を行ってください。そうするときに「天は開きます」。
- ・「よく祈って、神権の力について見いだせる真理をすべて学んでください。教義と聖約の 84 章と 107 章

から始めるとよいでしょう。』（「霊の宝」77、79 参照）

すべての教会員に以下の事柄を勧めました。2020 年 4 月の総大会に備えるためです。

- ・最初の示現に関するジョセフ・スミスの言葉を読む。
- ・モルモン書と最初の示現に続く出来事は、わたしと愛する人々をどのように変えたかについて深く考える。
- ・個人や家族の研究の一環として新しいモルモン書のビデオを使う。
- ・自分の質問を選び、自分の計画を立て、「回復の栄光あふれる光に浸（る）。」（「結びの言葉」122 参照）

すべてのページ番号は『リア
ホナ』2019年11月号から。

より深く学ぶ

聖約の道を歩む

ダリン・H・オクス管長は、二つの大切な戒めを守るために次のことを行うべきだと述べました。「これらを守るためにわたしたちは、律法と愛の兼ね合いをうまく取りまします。隣り人を愛しながらも戒めを守って聖約の道を歩むのです。この道を歩むためには、神に靈感を求めなければなりません。」(「いちばん大切な二つの戒め」75) 聖約の道を歩むための強さに関する、オクス管長や次の話者による説教を視聴します。

- テレンス・M・ビンソン長老は、「必要なのは、Wi-Fiから離れてニーフアイのようになることです!」と語りました(「救い主の真の弟子」9)。
- スティーブン・W・オーウェン兄弟は、世とのつながりを断ち、天とつながることによって「霊的な養い」を求めるように勧めました(「不信仰ではなく、信仰深くなる」12)。
- ミッシェル・クレーグ姉妹は、「啓示を受ける霊的な能力を伸ばす4つの方法」について話しました(「霊的な能力」19)。
- ゲーリー・E・スティーブンソン長老は、「忠実で用心深くあり続けましょう。そうすることが、真理を見定め、主の僕を通して主の声を聴く唯一の方法だからです」と述べました(「わたしを欺くな」96)。
- M・ラッセル・バラード会長は、「この人生で学べる最も大切なことの一つは明らかに、永遠に続く自分の霊的な性質をどう伸ばして邪悪な欲望をどう抑えるかだと思います」と語りました(「霊に肉体を支配させる」109)。
- ピーター・M・ジョンソン長老は、サタンが使う3つの道具、すなわち欺き、妨げ、落胆、をどのように克服するかについて教えました(「サタンに打ち勝つ力」110-112)。

福音を分かち合う方法

福音を分かち合うことについて、クリスティーナ・B・フランコ姉妹は次に挙げる質問をし、それから教会員に向かって「これらのすべての質問への答えは『はい』です。わたしたちにはできます!」と仰いました。

- 「教会員でない友人を、日曜日に一緒に教会へ来るよう誘えるでしょうか。」
- 「親戚や友人にモルモン書を渡せるでしょうか。」
- 「人々がファミリーサーチで自分の先祖を探すのを手伝えるでしょうか。または週の間『わたしに従ってきなさい』を研究する中で学んだことを人々に分かち合えるでしょうか。」
- 「もっと救い主イエス・キリストのようになって、生活に喜びをもたらしてくれるものについて人々と分かち合えるでしょうか。」

中央初等協会会長第二顧問、クリスティーナ・B・フランコ姉妹「福音を分かち合うことに喜びを見いだす」85



波止場で受けた靈感

アフアティア・シラガ

家族は心を痛めており、家に帰るフェリーが来るまでには4時間あります。それは祈るための時間でした。



その日、家族の中でひどい言い争いがあったという知らせを受けたのは、後はフェリーに乗れば家に帰れるというときのことでした。とてもひどい言い争いでした。

妻は腹を立てており、子供たちも怒っていて、だれもが傷ついていました。わたしにはどうすればよいのか分かりませんでした。

その日の朝早く、わたしは仕事用の

トラックに乗って、わたしたちが暮らしているサモアのウポル島から、サモアのサバイイ島行きのフェリーに乗り込みました。この航路は、片道数時間かかります。

妻と電話で話し、妻の怒りの声を聞いた後、確かにわたしはこんな状況の中家に帰ると思うと気持ちがふさぎました。傷ついた家族一人一人の気持ちをほぐすにはどうすればよいのか、よ

く分からなかったのです。

トラックを波止場に止めると、わたしは祈り始めました。それから4時間、家に向かうフェリーを待っている間、わたしはトラックの中で座ったまま家族のことについて祈っていました。

長い間祈りをささげた後、御霊がはっきりとこう告げるのを感じました。「ただ子供たちに愛を示しなさい。愛を示し、子供たちに『愛しているよ。神

も君たちを愛しておられる』と伝えるのです。』

わたしは常に、子供たちと良い関係を保っていました。子供たちは、わたしに愛されていて、わたしにとって自分がどれほど大切かを知っていました。しかし、家族のきずなを再び強めるには、さらに大きな愛を示すほかないことが、啓示を通してはっきりと分かりました。

その夜遅く帰宅した時点で、まだ妻はひどく憤慨しており、「どうするつもりなの」とわたしに尋ねてきました。

受けた啓示について妻に話し、子供たちにもっとはっきり愛を示す必要があると感じたことを告げて、「そうすることが、みんなの感じている痛みを癒す鍵になると思うんだ」と言いました。そしてわたしたちはそうしてみることにしたのです。

普段であれば、その日の夜は毎週の家族評議會を開くところでしたが、言い争いが起こったため、家族のほとんどはその週の家族評議會を取りやめたいと思っていました。妻とわたしは、とにかく家族評議會を開くことにしました。

最初はだれも一言もしゃべりませんでした。その日、家族それぞれが多く涙を流し、心に傷を受けたことが分かりました。

間もなく妻が話し始めました。「ただみんなをどれほど愛しているかを知ってほしいの」と妻が言いました。子供たちの態度が変わったのを見て取れました。全員椅子に浅く腰掛けていたのが、妻が子供たちをどれほど愛しているかを話し始めるやいなや、椅子の背にもたれて、力を抜いたのです。すぐに子供たちも心の内を話し始めました。わたしもまた、どれほど子供たちを愛していて、わたしたちが家族であることをどれほどうれしく思っているかを伝えました。

こうしてすべての問題は解決しました。驚くべきことでした。あらゆる怒りが我が家から消え去り、壊れたものを修復することができたのです。

わたしの家族は完全ではありません。しかし、心から愛し合っており、お互いのために時間を作っています。聖文と一緒に読むために早起きすることであろうと、一緒に教会に行くことや、一緒にバスケットボールをすること、食事を分け合うことや、ただ一緒に音楽を聴くことであろうと、親しい関係を保とうと熱心に努めています。

こうしたいろいろなことを通して、妻とわたしは、子供たちに愛を示すことがどれほど大切かをますます知るようになったのです。■

この父親から学べる教訓

- シラガ兄弟は、この問題を自分で解決できないことを知っており、家族を助ける方法について啓示を求めて何時間も祈りました。
- シラガ家族は、イエス・キリストを家庭の中心に据えています。多忙な中でも、家族の聖文研究をするために早起きし、毎週家族評議會を開き、教会に通い、家庭や家族に福音の祝福をもたらすため最善を尽くしています。
- シラガ兄弟は、言い争いについて子供たちに話す前に妻と相談しました。
- シラガ兄弟姉妹は、どれほど子供たちを愛しているかを日ごろから伝えていきます。
- シラガ家族は一緒に働き、一緒に楽しく過ごしています。十二使徒定員会のディーター・F・ワークトドルフ長老が述べた次の勧告の良い例となっています。「家族関係において、愛するとは、時間をともに過ごすことです。互いのために時間を取ることは、家庭での一致を図るための鍵です。」「*【最も大切な事柄について】*『リアホナ』2010年11月号、21)



ヤングアダルト

ヤングアダルトのコーナー

44 **新会員：ここにあなたの居場所があります**
ブライアン・S・キング

46 **不妊というレンズを通して教会に自分の居場所を見いだす**
ジョディー・キング

デジタル版

わたしたちは皆、自分の居場所を求めています
エリック・B・マードック

教会に戻って皆の腕の中に飛び込む
レイチェル・ウィルソン

内向的な人が日曜日を生き抜く方法
アスペン・スタンダー

以上の記事は、そのほかの記事とともに、以下のサイトで御覧いただけます
・ liahona.ChurchofJesusChrist.org
・ **YA ウィークリー** (福音ライブラリーの「ヤングアダルト」の項)

あなたの経験談を分かち合ってください
分かち合いたいですばらしい話がありますか。あるいは、御覧になりたい特定のテーマに関する記事がありますか。もしあったら、ぜひお聞かせください! あなたの記事や御意見、御感想を liahona.ChurchofJesusChrist.org までお寄せください。

だれもが経験する、 自分の居場所を見いだす苦労

部屋に入っていくと皆の視線が自分の方に向くのを感じたことがありますか。さらに悪いことに、だれも自分に気づいてくれないと感じたことはありませんか。わたしは、あります。そんな状況になると傷つくかもしれません。わたしたちは皆、心から自分の居場所を求めているからです。

イエス・キリストの福音はわたしたちを結びつけます。しかし、環境が変わると**自分の居場所がないと感じる**ようになりかねません。教会の多くの会員の中には新会員がいて、**自分の道を見いだそうとしている**かもしれません。44 ページでわたしは、自分の居場所についての見方と、主から求められていることを成し遂げることについての見方がどのように変化したかを紹介しています。

ジョディーとその御主人のように、**不妊その他の悩みのために自分の居場所がないと感じてしまう人も**、たくさんいます。46 ページの話を読んでください。

レイチェルは、デジタル版のみの記事で、教会に戻ったときに会員たちが歓迎してくれたことでいかに救われたかを語っています。エリックは、キリストの体の中で**わたしたちは皆必要とされている**ことを教えていますし、アスペンは、内向的な人が自分の居場所を見つけようまくやっていく方法を伝えています。

教会には、自分の居場所がないと感じている人がたくさんいます。あなたもその一人かもしれません。しかし、歓迎されているとすべての会員に感じてもらうために、**わたしたちには皆、自分なりにできることがあります**。居場所は環境の問題ではありません。自分がほんとうは何者で、どのようになろうと努力しているのかという問題なのです。神の子供として、わたしたちは皆、キリストの教会に自分の居場所があるのです。

心を込めて、
ブライアン・S・キング





新会員： ここにあなたの居場所があります

あなたは
間違った期待に
こたえようと
しては
いませんか。



ブライアン・S・キング

人と会ったとき、あなたはどんな自己紹介をしますか。あなたの人となりにとって大切なものは何でしょうか。わたしの名前はブライアンです。末日聖徒イエス・キリスト教会の会員です。でも、教会に自分の居場所があるといつも感じていたわけではありません。

教会に入ったのは、大学1年のときです。「伝道に出るのですか」と会員たちが善意で聞いてくるようになったのは、バプテスマを受けた直後からだったように思います。わたしにとって伝道はまだ、真剣に考えられる問題ではありませんでした。でも、期待されているのは「はい」という返事なのだと感じました。

こんな自分でいいのか

教会に入って1年にしかならないころ、わたしは伝道の召しを受け、伝道する意欲満々で伝道地イングランドに到着しました。しかし、幾日もたたないうちに、故郷が恋しくてたまらなくなりました。わたしには専任宣教師として奉仕する準備ができていませんでした。

その気持ちについて伝道部会長と話していると、伝道部会長は御霊に促されて「心に光あり」(『賛美歌』139番)を電話で歌ってくれました。少し奇妙に思いましたが、光と温かみを感じました。

でも、その1週間後に、わたしは家に帰る飛行機に乗っていたのです。飛行機の中ではずっと、自分の気持ちと戦っていました。こんなことをしてしまって、人からどう思われるだろうかと考えると、気が滅入りました。2年間、最後まで務めを果たさなかった自分に腹が立っていました。そもそもわたしは、友人や家族を後にし、学業も延期して伝道に出たのです。心の痛みにあんなに耐えたのに、今、助けが必要だといふときに天の御父から見捨てられたとしか思えませんでした。あらゆる期待にこたえ



られなかったのだから、教会にはもう自分の居場所すらないのではないかと考えました。

ありのままに来なさい

家に戻ってから1週間後、親友の家族が総大会を一緒に見ないかと誘ってくれました。それは何よりも気が進まないことでしたが、わたしは行きました。

部会が半分過ぎたころ、ジェフリー・R・ホランド長老が、説教台に立つところ言ったのです。「心に光あり、主はわが光。」2週間前に伝道部会長が突然歌った歌の歌詞でした。御霊がささやきました。「これはあなたの所属している教会ですよ。」それからの15分間で、わたしのものの見方は完全に変わりました。

自分がほかの人の期待にこたえていないことが分かったと、わたしたちは簡単に、自分の居場所がないと感じてしまいます。しかし、人は皆、至らない者です(ローマ3:23参照)。それでも神は、神の教会にすべての人の居場所があると言っておられるのです(1コリント12:20-23参照)。

その大会の話で、ホランド長老はこう教えました。「愛の深い御父はわたしたちすべての者に『ありのままに来なさい』と言われますが、しかし『ずっとありのままではいけません』と付け加えられます。」「(歌われる歌と歌われない歌)『リアホナ』2017年5月号, 51) 神はどんな人であろうと、どんなことをしてしようと、わたしたちに教会に所属してほしいと思っておられます。それは、教会に所属するならば、神はその人を、なるべき人物に変えることができになるからです(3ニーファイ18:22参照)。

このホランド長老の話聞くまで、教会員であるとはすべての期待にこたえることだとわたしは思っていました。主の教会は、すでに完全な人のためにあるのではなく、完全でない人を完全にするためにあるということが分かってきました。ですから、主に従おうと努めている人には、主の教会に居場所があるのです。■



ブライアン・S・キングは、ブリガム・ヤング大学で家族学を専攻する学生です。アメリカ合衆国ノースカロライナ州の田舎で生まれ育ち、山々で過ごす時間を楽しんでいます。

新会員のときに知っていたらよかったと思う

5つのこと

1. **ありのままの自分でいる。**自分の個性と賜物は教会全体の役に立ちます(1コリント12章参照)。
2. **仲間になる。**自分と同じ価値観を持つ人の中にいると、聖約の道にとどまることができるようになります。
3. **神殿に行く。**神殿で時間を過ごしたり、神殿に行く備えをしたりすると、常に永遠の観点から物事を見ることができるようになります。
4. **いちばん大切なことに集中する。**自分が潰れそうになったら、聖約を守り、聖約を交わす備えをすることに集中するようにします。
5. **自分に忍耐する。**自分のペースで成長し、ほかの人と自分を比べないでください。



不妊というレンズを通して 教会に自分の居場所を見いだす

自分に子供がいないために、わたしは教会に居場所がないように感じていました。

ジョディー・キング

夫のキャメロンとともに不妊で悩むようになるまで、わたしは教会に居場所がないと感じたことなどありませんでした。もともと子供や家族を見ることに教会で喜びを感じていたのに、それが悲しみと心の痛みの原因になってきたのです。

子供を抱いていないことや手におむつの袋を下げていないことに、気まずさを感じました。扶助協会では幼児を集めて遊ばせるプレイグループが発表され、母親たちが楽しく語らい、レッスンはすべて母親の務めに結びつくように思えました。

わたしは戸惑いました。

プレイグループに連れて行く子供がいないのです。自分の子供

を福音の中で育てる経験話すことができません。

子育ての会話に加わってワードの姉妹たちと友達になりたくてたまりませんでした。でも、わたしは母親ではないので、彼女たちと接点があるとは思えませんでした。

日曜日でいちばんつらかったのは、新しいワードに初めて行った日でした。子供がいないために、新婚なのか、いつ子供を産むつもりなのかと聞かれました。それまでわたしは、このような質問に自分が傷つかないように、そつなく答えてきました。彼らは傷つけるつもりで聞いているのではないのです。

ところが、この日曜日だけは、そのような質問に答えることが特につらく感じました。妊娠を期待して検査したところ、またもや、妊娠していないことが分かったばかり





だったのです。

失意のどん底で聖餐会に来ていたため、この「お近づきになるための」典型的な質問はこたえませんでした。聖餐会の間、ワードの人たちを見渡して、子供のいない若い夫婦で、夫とわたしが交流できそうな人たちを探したのですが、そんな夫婦はわたしたちしかいませんでした。

でも、心がずたずたになったのは日曜学校のときでした。母親の神聖な役割に関するレッスンははずでしたが、すぐに風向きが変わって、憂さ晴らしの時間になったのです。わたしの心は沈み、涙が頬を伝いました。わたしが何よりも求めていた祝福について女性たちが不平を言っていたからです。

わたしは教会を飛び出しました。最初は、戻りたくありませんでした。二度とあの疎外感を味わいたくないと思ったのです。しかしその晩、夫と話して分かったのは、これからもわたしたち夫婦は教会に通い続けるということでした。それは、主が命じておられるからだ

けでなく、教会で聖約を新たにしてお霊を感じることから来る喜びはその日わたしが感じた悲しみよりも大きいことが分かっていたからです。

自分の居場所がないと感ずることはだれにでもある

これは、4年前に経験したことです。時はたちましたが、依然としてわたしは赤ん坊を抱いているわけでも、手におむつの袋を下げているわけでもありません。でも、これまでになく教会に溶け込んでいます。

わたしは、自分の悲しみと向き合いながら、周りの人をもっとよく観察するようになりました。今でもワードの人たちを見渡しますが、教会に来て居場所がないと感ずている人を探するようにしています。そして、自分の居場所がないと感ずることは、だれにでもあるということを知りました。

教会員の中には、夫に先立たれた人や離婚した人、独身の人がいます。福音から離れてしまった家族を持つ人、不治の病にかかっている人や経済的に困っている人、同性に引かれる気持ちを感じる人、依存症や疑問を克服しようと努力している人、改宗したばかりの人、転入者、子供が巣立って寂しい思いをしている人もいて、挙げればきりがありません。

わたしたちはだれでも、自分の試練や状況のせいで自分の居場所がないと感ずることがあるかもしれませんが、現実には、人によって生き方が違ったり、各人が逆境に遭ったりするからこそ、実はキリストの教会

教会に来ても自分の居場所がないと感ずている人を探るようになったのです。

の中に自分の居場所が見つかるのです。

救い主とともに自分の居場所を見つける

教会員になるのは主に従うためです。わたしたちはキリストにつく者なので、キリストの教会に所属しています。主は言われました。「すべて重荷を負うて苦労している者は、わたしのもとにきなさい。あなたがたを休ませてあげよう。」(マタイ 11:28)

救い主は、状況がどうあれ、御自分のもとに来るようにとわたしたちを招いておられます。わたしたちが教会に来るのは、聖約を新たにし、信仰を深め、平安を見だし、主が現世で完全に行われたように、自分の居場所がないと感じている人にミニスタリングを行うためです。

扶助協会で子供がいないのは自分一人だというときもあるかもしれません。子供がいない理由を聞いてくる人が後を絶たないこともあるかもしれません。そのときはつらいかもしれませんが、つらい経験がどんなにたくさんあろうと、うれしい経験の方が多いのです。

教会で感じる御霊と救い主に示す愛は、いつでも、どんな寂しさをもしのぐでしょう。キリストには平安があります。教会に出席すると癒しがあります。進み続けるならば、祝福があります。自分の試練が教会にいるほかの人たちと違っていても、試練を経験すると、自分の居場所がないと感じている人の気持ちが分かるようになってきます。そして結果的に、そのような経験には人と人とを結ぶ力があるので。

自分の証を伝えて自分の心を開けば、末日聖徒イエス・キリスト教会にはすべての人のための居場所があることをほかの人に理解してもらおうことができるようになります。わたしは思います。■



ジョディー・キングはアメリカ合衆国アイオワ州で育ち、そこが故郷だといつも感じています。ブリガム・ヤング大学在学中に現在の夫と出合って結婚しました。現在、幼稚園で教えるかたわら、バーチャルアシスタント〔訳注—オンライン上で企業の業務アシスタントをする人〕としても働いています。



ヤングアダルト

どこにも属していないと
感じることはありませんか。

ヤングアダルトが教会に
所属するという感覚をどのように
持つようになったかを伝えます。

42



青少年

総大会から学び、
聴き、準備するために
総大会ノートを
活用してください。

両親

子供たちにエノスのように
祈ることを教える

F12-F13,
F20-F23

末日聖徒
イエス・キリスト
教会

JAPANESE



6

ユルゴ

「リアホナ」の子供のコーナー、末日聖徒イエス・キリスト教会発行

エノスについて
まな
学びましょう!

12-13 ページ, 20-23 ページを
み
見てください。

てん おん ちち 天の御父はどのようにわたしたちに かた 語りかけられますか

つぎ ほうほう てん おんちち こえ き
次のような方法で天の御父の声を聞くことができます：



だい かん ちょう かい だいいち こもん
大管長会第一顧問

ダリン・H・
オークス管長

てん おん ちち さまざま ほうほう
天の御父は様々な方法
でわたしたちに語りか
かけられます。ジョセフ・スミ
スがどの教会が正しいかい
のったときに、天の御父とイ
エス・キリストがジョセフに
みすがたをあらわし、直接
ジョセフに語りかけられまし
た。しかし天の御父は通常、
せいれいとおしてわたした
ちに語りかけられます。頭
におもいをおもい、心に気持ちをあた
えられます。



1. イエスがわたしたちを愛しておられ、
福音は真実だという気持ち



2. 悲しいときやさびしいときに
感じるなぐさめ



3. くい改めた後に感じる
幸せな気持ち



4. 美しい音楽をきいたり、
れいをかめる美術作品を
見たときに感じるよい気持ち



5. 良い選択をしたという
おだやかな気持ち



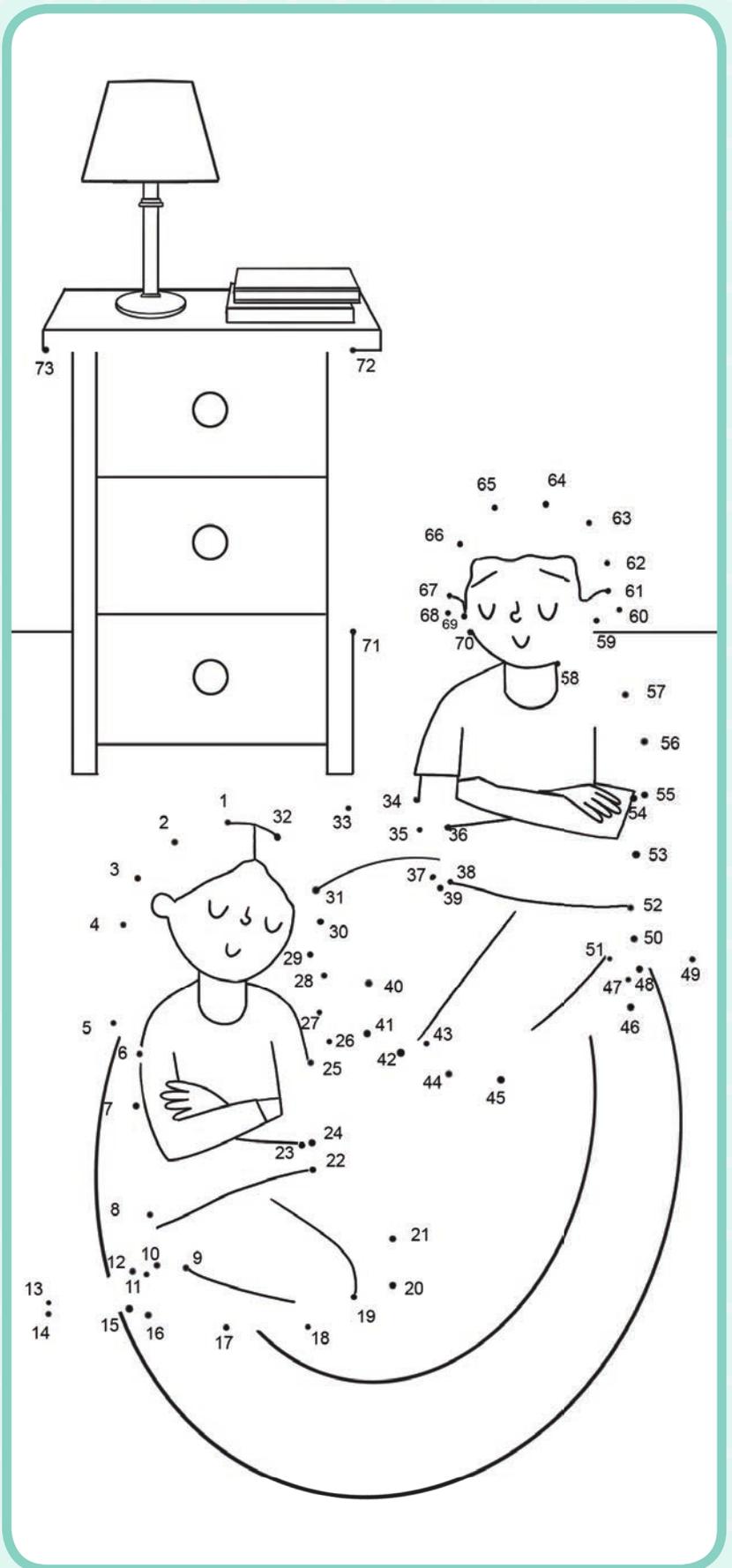
6. 何かがおかしいと
警告する気持ち



正義を選び、耳をかたむける

てん おんちち とお
 天の御父がせいれいを通し
 てわたしたちに語りかけら
 れることを、「けいじ」とよび
 ます。てん おんちち
 天の御父とイエス・キ
 リストは、わたしたちの行い
 のすべてについてけいじを
 くださるわけではありません
 せん。でも、しんぱい ひつよう
 心配する必要はありませ
 せん。せいぎ えら
 正義を選び、せい
 れいに耳をかたむけようとす
 るならば、おふたかた たいせつ
 方には大切な
 たす
 きにわたしたちを助け、みち
 びいてくださいます。●

“Eight Ways God Can Speak to You,” New
 Era 2004年9月号, 4-8をもとに書かれました。



わたしは
うつく 美しい建物のゆめを
たてももの
みつ 見続けました！



きょうかい き かん し
教会機関誌

ケーティー・モレル

(ほんとうにあったお話をもとに書かれました。)

アンソニーのゆめ

アンソニーは目が覚めておどろきました。同じゆめを見るのはこれで3回目です。ゆめの中で、せの高いい男の人がアンソニーにきれいな建物を見せてくれました。このゆめは一体どんな意味なんだろう？

学校の先生であるアンソニーは、ナイジェリアの自分の村以外の多くの場所をおとずれたことがあります。ゆめの中の建物は、それまでに見たことのあるどの建物ともちがいました。もしかすると、実際にはないのかもしれませんが、何か特別な気持ちを感じました。

何年たっても、アンソニーはまだ、そのゆめについて考えることがありました。でも、ほかに心配なことがありました。ナイジェリアで戦争が始まったのです。アンソニーとおくさんと子供たちが家をはなれるのは安全ではありませんでした。でも、一日中家にいるのは苦痛です。アンソニーは友人や生徒に会いたくてたまりませんでした。

ある日、アンソニーは家の中で一冊の古いぎしを見つけた。開いてみると、見たことのあるものが目に入りました。それは、ゆめに出てきたあの美しい建物だったので、その建物は実際にあったのです。

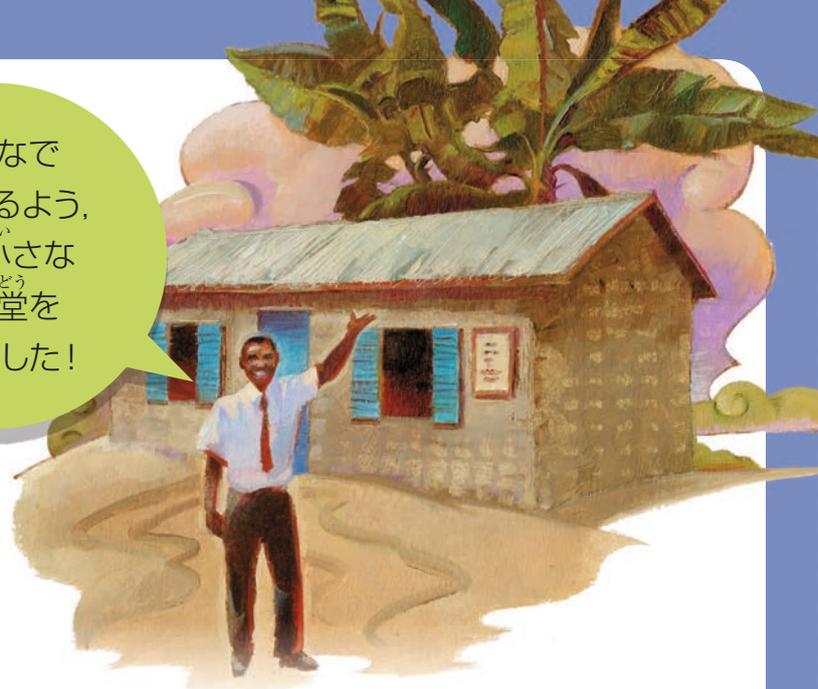
その建物は、**末日聖徒イエス・キリスト教会**



これが、
ゆめで見た
建物の建物です！

のものでした。聞いたことのない教会の名前だ、とアンソニーは思いました。アンソニーはもっと教会について知りたくなりましたが、戦争のために、まだ家をはなれることはできず、待たなければなりませんでした。ついに戦争が終わると、アンソニーはソルトレーク・シティーにある教会本部に手紙を送り、自分と家族を教えるために宣教師を送ってもらえないかとたずねました。「あなたの教会をわたしの町に建ててくださいませんか？」とアンソ

みんなで
あつ
集まれるよう、
この小さな
きょうかいどう
教会堂を
た
建てました！



ニーは書きました。「わたしがほかの村人をおし
どうか聖典を送ってください。」

アンソニーは教会本部から次の手紙を受け取ってがっかり
しました。「げんざい、あなたの国にはわたしたちの教会
の宣教師はいません。」当時、ほとんどの黒人男性は神権を
持つことができませんでした。そのため、教会はアフリカの
ほとんどの国で組織されていなかったのです。

しかし、アンソニーは主の時を待つのが上手でした。ま
だバプテスマを受けられませんでした、強い信仰を持ち
続けました。

教会はアンソニーとその家族に、モルモン書と、ほかにも
教会の本を何冊か送りました。アンソニーはそれらの本を
研究し、学んだことをほかの村人に教えました。

大勢の人が福音に関心を持っていたので、アンソニーは
みんなが集まれる場所がほしくなりました。

バナナの木が立ちならぶ道に、アンソニーは青いドアと
シャッターのついた小さな教会堂を建てました。建物の正
面には、「ナイジェリアの末日聖徒」と書いてありました。

それから何年もたちました。ある日、アンソニーはすばら
しい知らせを耳にしました。神は預言者に、すべてのふさ
わしい男性は神権を持つことができるといわれ

たのです。教会はアン
ソニーの村に宣教師
を送ってくれました。

宣教師は、教会の
建物を目にして、また
大勢の人がバプテスマ
を受けるじゅんぴ

ができてい
ることを知
って、おどろ
きました。
アンソニー

をはじめとする村人たちの信仰におどろきました。

「長い間待ちました。大変でした」とアンソニーは宣教師
に言いました。「でも、それは今ではどうでもよいことです。
とうとう宣教師が来てくれたのですから。」

アンソニーは、ナイジェリアのエケオヌミリ川でバプテスマ
を受けた最初の人になりました。新たに支部が組織された
とき、アンソニーは支部会長にめされました。つまのフィデ
リアが扶助協会会長になりました。二人は数年後に神殿
で結び固められました。

アンソニーは信じていることを引き続き人々と分かち合
いました。ナイジェリアに植えられた福音の種はやがて大き
な木になるだろうと、度々人々に言いま
した。世界はその成長ぶりにおどろく
でしょう。

とうとう
バプテスマを
受けました！

アンソニーの言ったとおりにな
りました。今日、ナイジェリアには
17万人以上の教会員がいて、美
しい神殿もあります。アンソニーが
植えるのを助けた福音の種は、今日も
世界中で生長し続けています。●



アンソニー・ウズディン・オビンナ (1928 -
1995 年) は、ナイジェリアで教会は成長し、「聖
徒たちのための強力な中心的場所となるだろう」
と言いました。今日、ナイジェリアには7つの伝
道部と、50以上のステークと、一つの神殿があ
ります。

サモア から こんにちは!

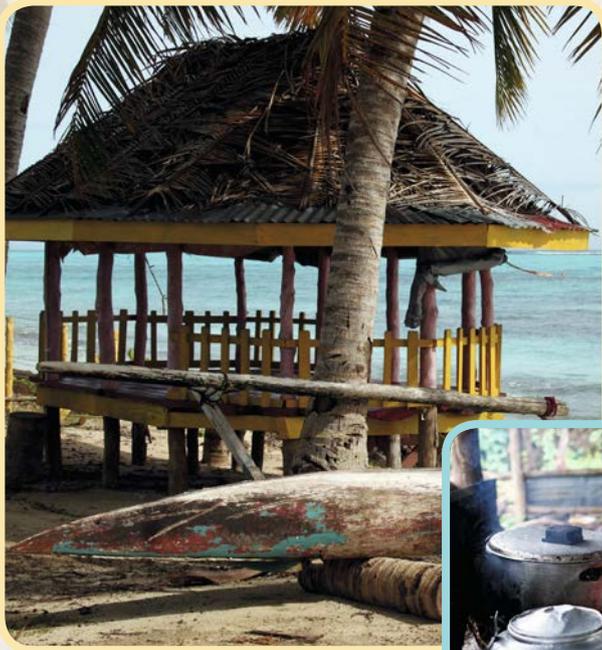


Talofa!
(サモア語で「やあ」), ぼくたちは
マルゴとパオロ!
一緒にサモアをおとずれてみましょう!



サモアは、太平洋の島国です。
2つの本島と4つの小さな島から
できています。

サモアの多くの人々は、*fales*と
いう、かべのない家に住んでいま
す。料理は外で火を使って行われ
ます。



サモアの人々は歌うのが大好きです。
この子供たちは、初等協会で歌う
じゅんぴをしています。

O LE EKALESIDIA
IESU KERISO
O LE AU PAIA O ASO
E GATA AI

「末日聖徒イエス・キリスト教会」は
サモア語でこう言います:
*O Le Ekalesia a Iesu Keriso o le Au
Paia o Aso e Gata Ai.*



大勢の人が、ぶたやにわとりを育て、
かりのために犬を使います。



ココナッツはサモアで人気のある食べ物です。みんなで、ココナッツをしゅうかくして、からを取りのぞくのを手伝います。からは、料理をするときに使う火の燃料として、もやすことがよくあります。



サモアの友達を しょうかいします！



わたしは初等協会の歌を歌うのが大好きです。大好きな歌は、「Mother, Tell Me the Story」(ママ、お話聞いて)と「神の子です」です。

メアリー・V, 5才
(サモア, サバイイ)



天のお父様はわたしのいのりを聞き、こたえてくださることを知っています。

アレックス・S, 11才
(サモア, ウボル)

サモアのお友達のみなさん、
ぜひわたしたちに手紙を送ってください！
みなさんのお話をぜひ聞かせてください。



一緒にサモアを
たんけんしてくれて
ありがとう。
また会いましょう！

サモアの人々は
島に住んでいるため、
いつも海の近くにいます。



もっといいい一日に するための音楽

きょかいきかんし
教会機関誌

デビッド・ディクソン

(ほんとうにあったお話をもとに書かれました。)

エリザベスは空のココナツの
のからを泥道でけりました。
転がるココナツを目で追
いながら、エリザベスは顔をしかめ
ました。その日は、あまり良い日
ではありませんでした。

いいえ、まったく良くありませんでした。

学校でラギからいじわるなことを言われたのです。
その後、クラスの前で算数の問題を間違
えたときには、ほかの子たちから笑われました。そ
れから、図工の作品も台無しになってしまいました。

「ひどいわ!」エリザベスは言いました。悪い日な
んでだれが発明したのでしょうか。

エリザベスはかわいらしいハイビスカスの花をつ
みました。その日で、ただ一つの良い出来事でした。
サモアでは悪い日でも、そこら中に美しい花を
見つけることができます。

エリザベスはピンクの花をかみに差して、家に向
かって歩きました。

「Talofa(やあ)！」お父さんが言いました。「ど
んな一日だった?」

エリザベスはうつむきました。「良くないわ。」エリ
ザベスは庭のうるさいぶたの前を通りすぎ、玄関先
のパパのとなりにすわりました。

パパは、エリザベスが大変な一日について話



す間、すわって耳をかたむけてい
ました。

「大変だったね」とパパは
言って、エリザベスをだきしめま
した。「パパにもそんな日があっ
たよ。そのときに役に立ったこと
を知りたいかい?」

エリザベスはうなずきました。「う
ん、教えて!」

パパは、エリザベスがよく知っている歌を歌い
出しました。パパはこの美しい愛の歌をいつもママ
に歌ってあげます。

エリザベスはわらいながらパパのかたをおしまし
た。「パパったら!」

パパはにっこり笑って、「パパはまじめだよ! 良
い音楽を聞くと、気分が良くなるんだ。それに、音
楽って……」

エリザベスは、パパが何を言おうとしているか分
かっていました。ピアノの練習の時間です。

エリザベスは何よりも、ピアノをひけるようになりた
いと思っていました。教会で歌をえんそうできるよ
うになりたいのです。すでに、家族と一緒に歌うこ
とは大好きでした。パパと歌うのは特に好きでした。
でも、ピアノをひくのは歌うよりむずかしいので
す。指が正しい音をさがすのに時間がかかりました。

「今日は練習する気分ではないかもしれないわ」
とエリザベスは言いました。

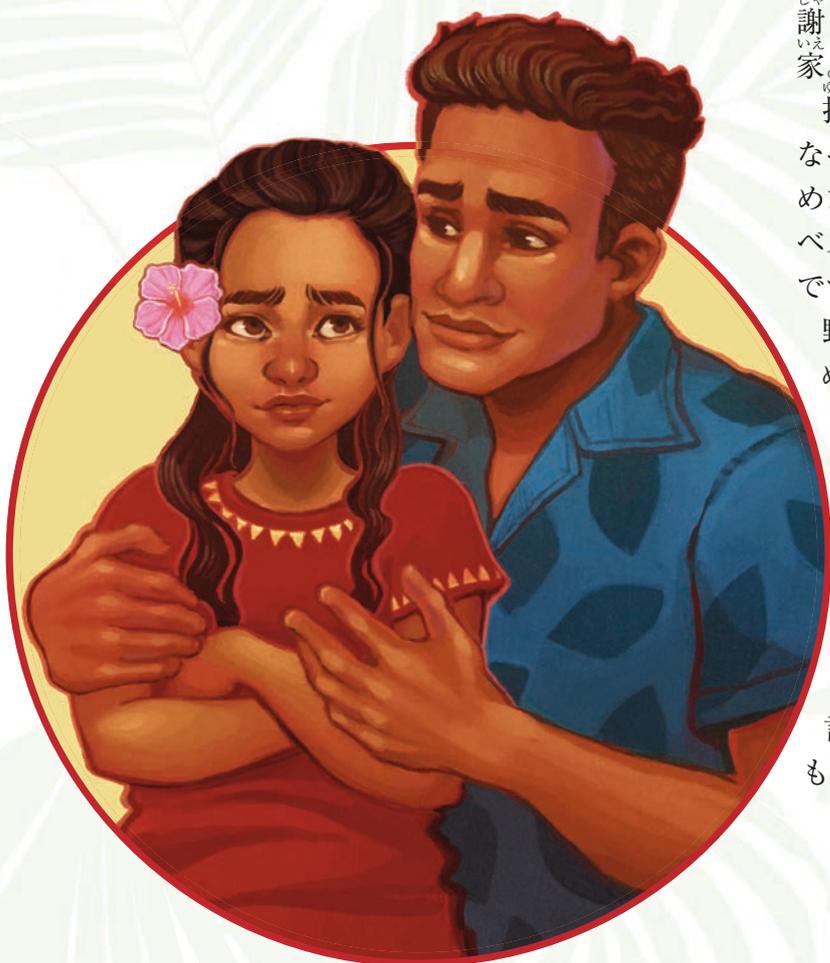
パパは立ち上がりました。「何をえんそうしているか考えてごらん。賛美歌は神様を近くに感じるのを助けてくれるよ。」

それから、パパは夕飯のじゅんびを手伝うために、サンダルをぬいで家に入りました。

エリザベスもサンダルをぬいで家に入りました。ママがシチューをかきまぜている間、パパは野菜を切りました。

キーボードの上に「Fa'afetai i Le Atua」の楽譜がのっていました。エリザベスはこのサモアの賛美歌が大好きでした。神に感謝をささげることについての賛美歌です。

エリザベスは電子キーボードのスイッチを入れて、ひき始めました。「何をえんそうしているか考えてごらん」とパパは言っていました。



そこで、考えてみました。エリザベスは、自分が感謝しているすべてのことについて考えました。家族。家。音楽。美しいサモア。

指はもっと簡単に正しい音を見つけられるようになってきました。しばらくすると、気持ちが変わり始めました。おだやかな気持ちになりました。エリザベスはにっこりしました。せいいいを感じていたのです。

野菜を切る音がやみました。パパはハミングを始めました。そして、となりに立って歌い始めました。

エリザベスはえんそうし続け、ママも一緒に歌い始めました。エリザベスは、神さまが自分や家族をどのように祝福してくださったかを色々と考え続けました。

ついにパパが身をかがめて「気分はよくなった？」とたずねました。

「ええ!」とエリザベスは答えました。「パパの言ったとおりね。良い音楽のおかげでたしかにもっといい日になったわ!」●

大変な日にあなたの気分を良くしてくれるものは何ですか。

ほし草畑と 神権の祝福



七十人

ジャック・N・
ゲラード長老

「助け主、すなわち……せいれい」(ヨハネ 14:26)

わたしが少年のころ、家族は小さな農場を持っていました。そこには牛がいて畑がありました。農場で育つのは大変なことです。

ある暑い夏の日に、兄弟と一緒に畑で働いていました。風が強くて、空中はほこりだらけでした。わたしはひどいアレルギーを持っていたので、ほし草のほこりで体調が悪くなることもありました。目はなみだでぬれました。息をするのも苦しくなりました。さらには、鼻をこすりすぎて鼻血まで出てきました。

畑に出て来たお母さんはわたしを見ると、家の中に入るように言いました。わたしをソファーにねかせて、しめったぬのを顔にかけてくれました。数分後、お母さんは二人の農夫を連れてもどってきました。農夫たちは、ほし草のくずだらけのオーバーオールを着ていました。

二人ともわたしたちのワードの会員でした。彼らはわたしの頭の上に手を置くと、祝福をさずけ始めました。当時お父さんは教会員ではなかったので、神権を持っていませんでした。でも、この善良な男の人たちが祝福をさずけてくれたときに感じた気持ちをわたしは決してわすれないでしょう。温かくて、おだやかで、落ち着いた気持ちを感じました。すると、具合も良くなりました。

後になって、そのときの気持ちはせいれいだったことに気づきました。せいれいは、なぐさめ主と呼ばれることがあります。この名前が好きです。わたしになぐさめをくださったのは、せいれいだったからです。せいれいのおかげで、体も気分も良くなりました。

せいれいは素晴らしい祝福です。せいれいがもたらし给你们なぐさめをさがし、日々せいれいをはんりよとするよう努めてください。●

エライザ・ブロードベントとのインタビューから



せいれいからのなぐさめ

せいれいからのなぐさめを感じる方法はいくつもあります。
この迷路には、ほんの一例がしめされています。
迷路のゴールまでの道が分かりますか。



スタート



「わたしは平安をあなたがたに残して行く。わたしの平安をあなたがたに
あたえる。わたしがあたえるのは、世があたえるようなものとはことなる。
あなたがたは心をさわがせるな、またおじけるな。」(ヨハネ 14:27)

→ ゴール



わたしはエノスのことをいひたいこと

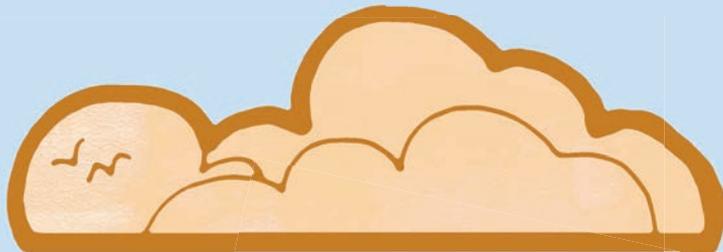
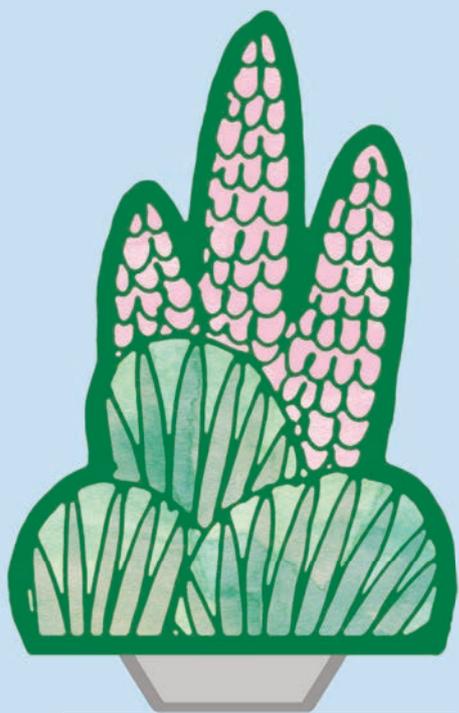
エノスは一日中いひのり続つて
モルモン書のエノス第1章
F20 ページの物語「いひのり」

いひのりするときには：

- 「愛する天のお父様・祝福に感謝をします。」
- その日にあった出来事に話します。
- 必要なことを天の御人のためにいひのります。
- 「イエス・キリストのおきて」で終わります。
- せいいいに耳をかたきかたきます。

エノスのような形で神の声をきかぬなど、ほかの方法で答えをしめす間がかかることもあります。

これら
小さな箱
のりかテー
ポスターの場
エノスの物語の場



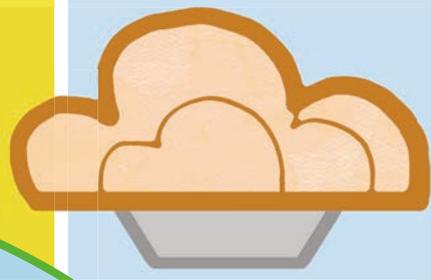
エノスのように することができます

「……」で始めます。
「……」で始めます。
「……」で始めます。

「……」で始めます。
「……」で始めます。
「……」で始めます。

「……」で始めます。
「……」で始めます。
「……」で始めます。

「……」で始めます。
「……」で始めます。
「……」で始めます。



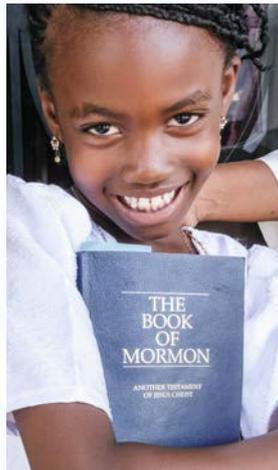
イラスト/アダム・コフォード



ショー・アンド・テル(みんなの発表)



わ たしはバプテスマを受
けたときに、この大きな
一歩をふみ出せたことをとて
もうれしく思いました。バプ
テスマとかくにんを受けること
によって、イエスにしたがって
いることが分かったからです。
サリー・デル・マー・R, 8才
(コロンビア, バジェ・デル・カウカ)



家 族で一緒にす
わって総大会を
見る日はすてきな日
です。

フェイス・M, 9才
(タンザニア, サラーム)



わ たしたちは、天の
お父様に助けを
いのり求めるべきで
す。

ヨハン・P, 8才
(フランス, プルターニュ)



総 大会が好き
です。預言
者が話したり、あ
かしをしたりする
のを見られるから
です。預言者は、
天の御父がわたし

に何をしよう望んでおられるかが分
かるよう助けてくれます。

ふうき・M, 10才 (日本, 静岡)



天 の御父を愛
しています。
天の御父はぼくが
良いことをするの
を喜ばれます。天
の御父があたえて
くださるものすべ
てに感謝します。

ブラド, 4才

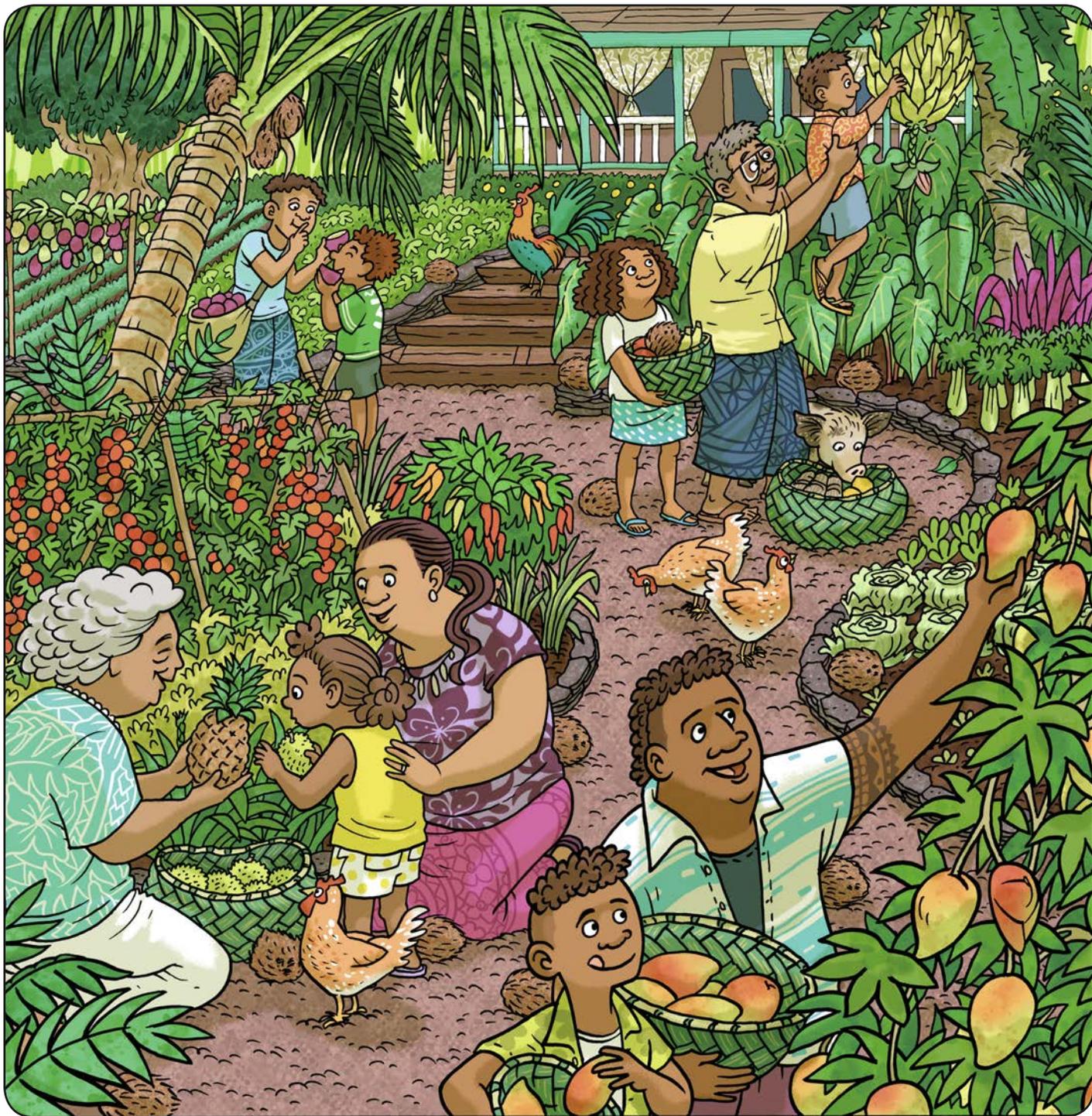
家 族は天の御父の計画の
中で大切な部分です。わ
たしは、永遠に家族と天国でく
らしたいです。わたしたちはみ
んなで一緒にいのり、強め合
い、助け合います。家族が大好
きです。

カチャ, 10才



み 見つけよう!

この家族は、^{かぞく} 食べ物^たを集める^{もの}のために^{あつ}一緒に^{いっしょ}働く^{ほたら}のを楽しんでいます。ココナッツを15こ見つけられますか。
ほかにもいろいろなものがかくれていますよ。さがしてみましよう。



(ほんとうにあったお話をもとに書かれました。)

イザベルはおいのりが大好きです。朝には「おはようございます」のおいのりをします。朝日と新しい一日をくださった天の御父に感謝します。

お昼ご飯のとき、イザベルは、それまでのできごとについて天の御父に話します。お姉さんたちが学校から帰ってきたらやさしくできるよう、助けを求めていります。

寝る前には、イザベルの家族はみんなで一緒にい

ります。いつも、もっと祝福が必要な人について話してからいり始めます。

今晚、パパはこう言いました。「ダンおじさんのためにいってほしいんだ。おじさんは仕事を失ってね。」

イザベルは悲しい気持ちになりました。大人の仕事のことはよく分かりませんが、仕事をなくすことは良くないことだということは分かりました。イザベルはおじさんが大好きです。おじさんはおいしいポップコーンを作ってくれました。前回訪ねて来たときには、側転のやり方を教えてくれました。

ダンおじさんのための いのり



「おじさんに仕事が見つかるようにいのるわ」とマリアが言いました。マリアはイザベルのお姉さんの一人です。その日はマリアが家族を代表して声に出していのる番でした。

次の日、イザベルはパパに、ダンおじさんの仕事はもう見つかったか聞きました。

「まだだよ」とパパは言いました。「すぐにいのりがこたえられないこともあるんだ。」

「おじさんのためにいのり続ければいいの？」イザベルはたずねました。

パパはうなずきました。「それはダンおじさんにとって、とても大切なことだよ。」

イザベルとお姉さんたちは毎日ダンおじさんのためにいのり続けました。おじさんに仕事が見つかるようにいのりました。おじさんが必要なものを買う

だけのお金があるようにいのりました。おじさんが愛を感じられるようにいのりました。

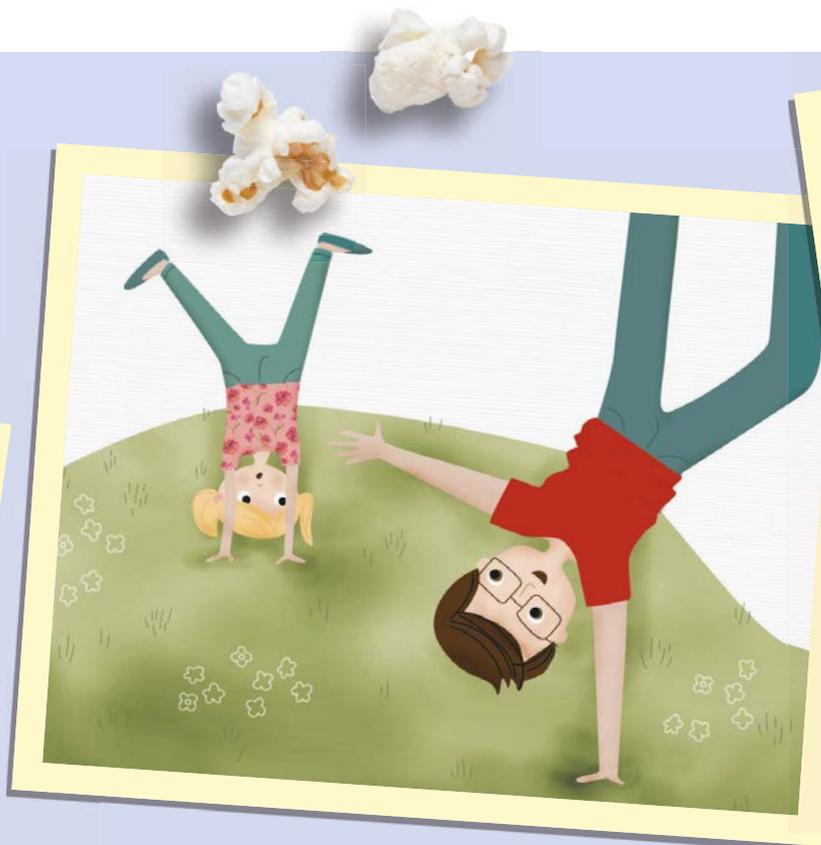
イザベルは、おいのりでダンおじさんを助けることができうれしくなりました。おじさんのためにいのると、幸せで強くなった気がしました。

イザベルの家族はほかの方法でもダンおじさんを助けました。ある日には、ダンおじさんの家のそうじを手伝いました。別の日には、イザベルとママは、おじさんの家に立ちよって一緒に映画を見ました。

それから何週間もたちました。とうとう、パパがよい知らせをもってきました。

「ダンおじさんは今週二つの仕事の面接を受けるそうだ！」パパは言いました。

イザベルは幸せを感じました。愛する人のためにいのることができることをうれしく思いました。●



あなたはだれのためにいのることができますか。

すばらしいアイデア

よげんしゃ^{よげんしゃ}みみ^{みみ}かたむ^{かたむ}
預言者に耳を傾けるときに、
イエス・キリストを
しん^{しん}しん^{しん}こう^{こう}
信じる信仰は
つよ^{つよ}
強くなります。

(モルモン書ヤコブ 4:6 参照)



イエスの助けの手



アーセン, 9才

あるとき、子供の遊び場に行きました。活動の一つに、ロープを使ってとても高いおかを登るといふものがありました。何度も挑戦しましたが、4分の3までしか登れません。頂上にたどり着く直前に、どうしてもおかのふもとまですべり落ちてしまうのです。

もう頂上にたどり着けないのではないかと思いました。

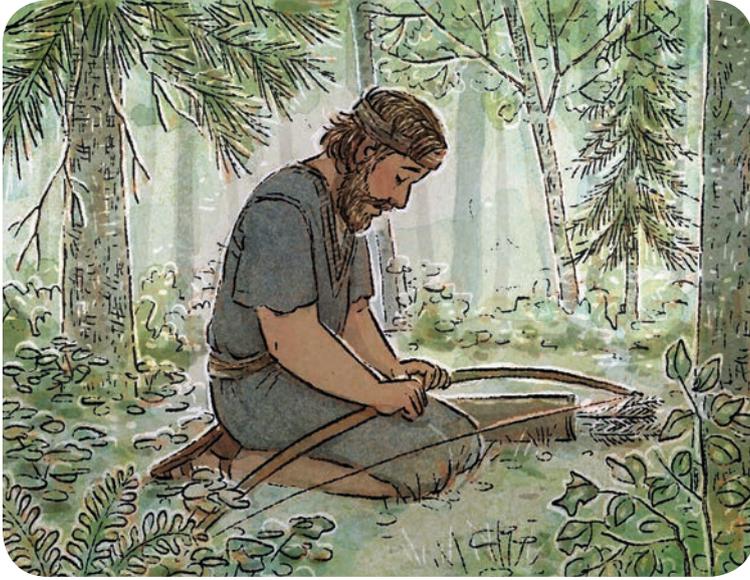
すると、ある職員がすばやくおかを登って、頂上からわたしに手をかしてくれました。彼女に助けてもらうと、すぐに頂上に行くことができました。

そのとき、ぼくはイエス様について考えました。イエス様もぼくたちに同じようにしてくださいませ。ぼくたちが一生懸命がんばっても目標に到達できないとき、イエス様は助けの手を差し伸べてくださいませ。自分にとってとても霊的だったので、この経験を、ぼくは一生わすれません。●

いのったエノス

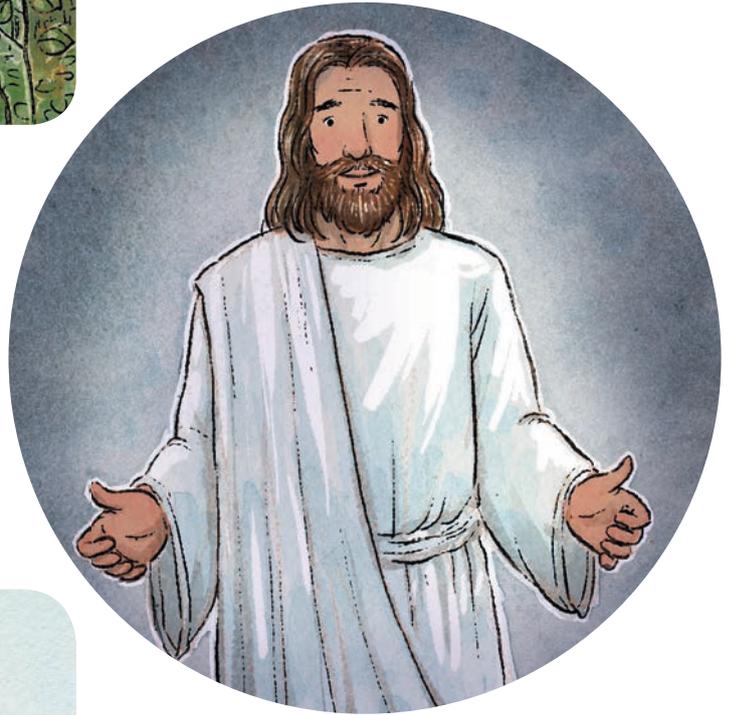


エノスは^{もり}森へ、^いかりに行きました。エノスは^{かみ}神について^{かんが}考え^{はじ}始めました。

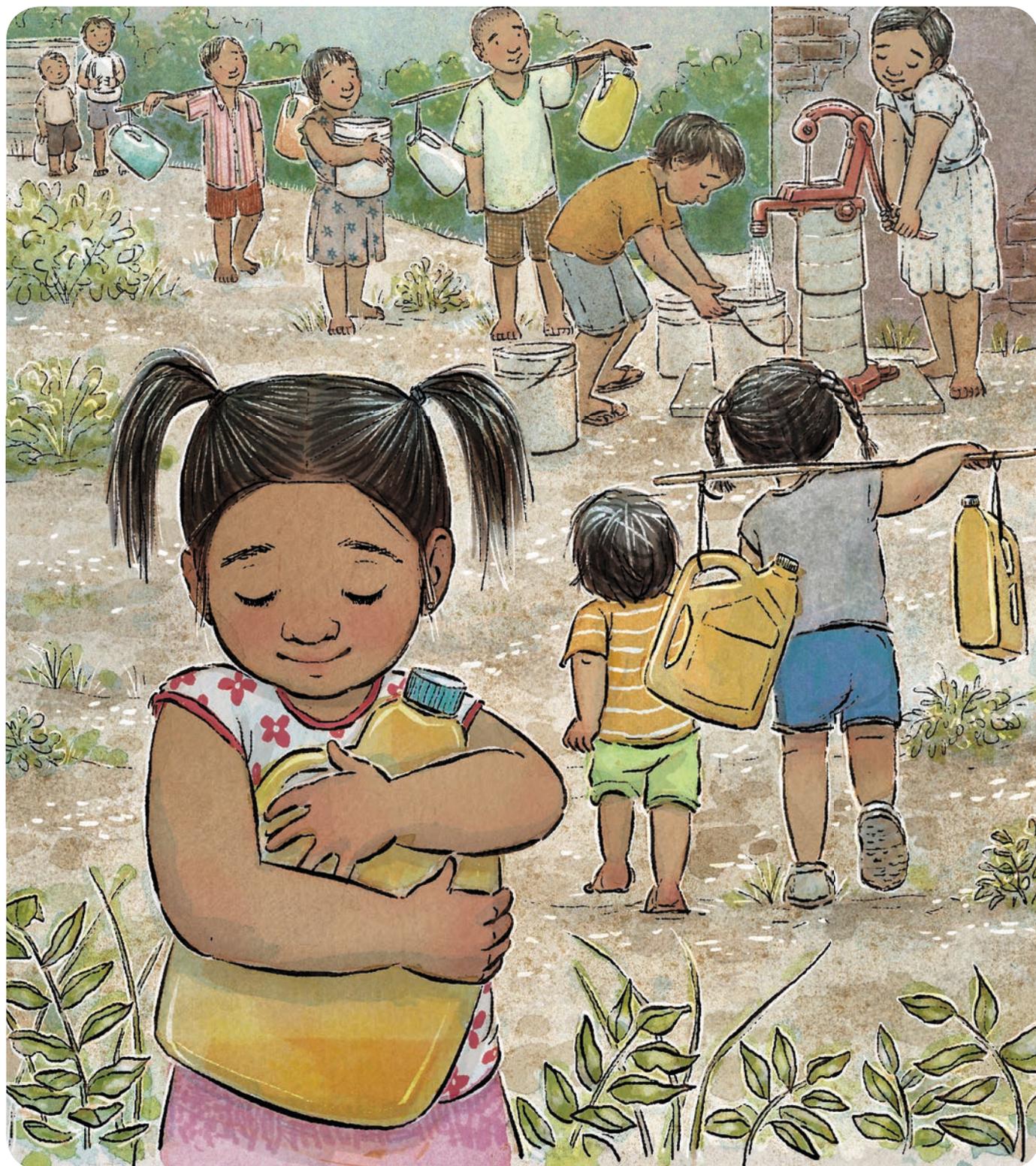


エノスは神の^{かみ}ことをもっとよく知り^したいと思^{おも}いました。そこで、いの^いりました。そして、神の^{かみ}声^{こえ}を聞^きいたのです。

すると神^{かみ}は、イエス^{しん}を信^{しん}じる信仰^{しんこう}により、エノスのつみはゆる^いされた、と言^いわれました。エノスはとてもうれしくなりました。でも、まだいの^いるのをやめ^めませんでした。



今^{こん}度は友^{とも}達^{だち}のため^{ため}にいの^いりました。そして、てき^{てき}のため^{ため}にもいの^いりました。聖^{せい}典^{てん}につい^つてもいの^いりました。長^{なが}い間^{あいだ}いの^いり続^{つづ}けたのです。



わたしは、いつでもどこでも神に^{かみ}いのることができます。
人の^{ひと}ために^{ひと}いの^{たす}ることで、人を助けられます。●

エノス^{しよ}書にある、この^{ものがたり}物語^よについて読みましょう。

色をぬりましょう

信仰をこめていのったエノス



きょう 今日あなたのいのりを必要としている人はだれですか。

親愛なる両親の皆さん、

今月号では、エノスの物語を伝えています。エノスの両親は何度もエノスに福音について教えました。そしてとうとう、両親の言葉がエノスの心に「深くしみ込んで」きました（エノス 1:3）。わたしたちは、子供たちに頻繁に証を述べるべきです。わたしたちの言葉がいつ子供に影響を与えるかは分かりません。

「祈る」という言葉を今月号の中から何回家族で見つけられるでしょうか。

あなたが神と話すときに、神はお喜びになります。

『フレンド』

美術作品や体験談を『フレンド』に送る方法

liahona.ChurchofJesusChrist.org にアクセスし、「投稿する」をクリックしてください。または、liahona@ChurchofJesusChrist.org へ電子メールで送り、あなたのお子さんの氏名と年齢、居住地と、次の承諾文を書き添えてください。「わたし〔あなたの子の名を挿入する〕は、末日聖徒イエス・キリスト教会が、わたしの子供の投稿品を教会の機関誌や教会のウェブサイトおよびソーシャルメディアプラットフォーム、また場合によっては教会の報告書、印刷物、ビデオ、出版物、訓練資料に使用することを許可します。」皆さんからのお便りをお待ちしています。



なか
中にかくれているリアホナをさがしましょう！

目次

- F2 大管長会から：天の御父はどのようにわたしたちに語りかけられますか
- F4 アンソニーのゆめ
- F6 サモアからこんにちは！
- F8 もっといい一日にするための音楽
- F10 ほし草畑と神権の祝福
- F12 わたしはエノスのようにいのがることができます
- F14 ショー・アンド・テル（みんなの発表）
- F15 楽しい活動：見つけよう！
- F16 ダンおじさんのためのいのり
- F18 すばらしいアイデア
- F19 イエスの助けの手
- F20 聖文の物語：いのったエノス
- F23 色をぬりましょう：信仰をこめていのったエノス

『フレンド』の表紙
イラスト/ベン・サイモンセン